

子ども・子育て支援 [1 - 1]

基本方針	基本政策	基本施策	取組	具体的な取組
暮らし つながり 生活環境	安心して子育てができる (5年後の目指す姿) 子育ての不安の軽減 【数値目標】 子育てに関する悩みや心配ごとについて「特に悩みはない」と回答した割合 19.5%⇒23.0%	妊産婦の健康と子どもの健康・発達・発育支援 【KPI】子育て支援環境の充実に対する満足度 ※小学校入学前の子どもがいる方で抽出 62.8% ⇒ 66.5%	療育支援の充実 【KSF】地域療育支援の利用者数（延べ人数） 1,227人⇒1,500人	みずほ学園における療育支援 地域で療育を必要とする児童に対する支援 保育所等に対する巡回支援等 発達に関する相談支援
			障がい児に対する相談支援体制の強化 【KSF】ネットワーク会議の開催 1回/月（実施）	障がい児に関するネットワーク会議の開催 発達支援マネージャーによる相談 専門医による相談、助言、評価など
			医療的ケア児に対する支援 【KSF】関係機関による協議の場の開催 3回／年（実施）	医療的ケア児に対する連携体制の強化 レスパイトの推進 レスパイトケア事業の周知 医療的ケア児コーディネーター配置の促進 医療的ケア児の受け入れができる事業所の充実
			乳幼児健康診査の実施 【KSF】乳幼児健診の実施	健診内容の充実 事業協力者の確保 未受診児の把握と健診後のフォロー強化
			妊婦・産婦健康診査の充実 【KSF】妊婦健診の実施	妊婦健康診査費用の助成 産婦健康診査費用の助成 要フォロー者に対する支援
	子どもを育てる環境づくりの推進	【KPI】乳児家庭全戸訪問率 62.8% ⇒ 66.5%	育児相談事業の充実と普及啓発 【KSF】乳児家庭全戸訪問率 99.4%⇒100%	育児相談事業の実施 パパママ教室等の開催 乳児家庭全戸訪問事業 母子保健推進員の育成
			保育環境の充実 【KSF】保育所等待機児童数 15人⇒0人	保育施設の整備推進 幼稚園の認定こども園への移行推進 保育の質の向上 地域の子育て支援の推進 病児・病後児保育等の実施 こども誰でも通園制度の実施
			放課後児童クラブの運営 【KSF】放課後児童クラブ待機児童数 0人⇒0人	放課後児童クラブの施設整備 放課後児童クラブの質の向上
			児童館事業の推進 【KSF】児童館利用者数 55,386人⇒60,000人	児童館事業の実施 児童館の質の向上
			子育て支援センター事業の推進 【KSF】市立子育て支援センター利用者数 9,081人 ⇒ 10,000人	子育て支援センターの連携強化 事業内容の充実 子育て支援情報の発信

<p>【KPI】保育サービスなどの充実に対する満足度 ※中学生までの子どものいる方で抽出 57.7%⇒62.7%</p>	<p>ファミリー・サポート・センター事業の推進 【KSF】提供会員・両方会員の募集に関する周知 回数 5回 ⇒ 8回</p>	<p>ファミリー・サポート・センターの充実（会員確保） 緊急ファミリー・サポートの推進</p>
	<p>幼児教育の支援 【KSF】特色のある幼児教育に対する支援数 9園（R7） ⇒ 繼続（R12）</p>	<p>特色のある幼児教育の推進 幼稚園預かり保育に対する助成</p>
<p>子育てに対する経済的支援 【KPI】子育て支援環境の充実に対する満足度 ※中学生までの子どものいる方で抽出 69.4%⇒74.4%</p>	<p>ひとり親家庭の自立支援 【KSF】児童扶養手当の受給資格者のうち、本人の所得が所得制限額以上の人の割合 12.1%⇒13.3%</p>	<p>手当・医療の支給 資格取得のための訓練給付金等の助成 ひとり親家庭子育て支援助成金の補助 ひとり親家庭自立支援員の配置 養育費の確保に係る支援</p>
	<p>子育て家庭の経済的支援 【KSF】子ども医療費助成の18歳まで無償化の安定的な継続</p>	<p>手当・医療の支給</p>
<p>妊娠・出産・子育てに対する伴走型相談支援の推進 【KPI】「子育て（教育を含む）をするうえで、相談できる人（場所）はいますか。」の設問に「いる/ある」と回答した人の割合 94.8% ⇒ 97.0%</p>	<p>妊娠に関する支援 【KSF】不妊治療費等助成 87件⇒130件</p>	<p>妊娠に関する相談 不妊治療費等の助成</p>
	<p>情報提供の推進 【KSF】妊娠届提出者の子育て応援情報モバイルアプリ「すくすくナビ」登録者数 1,964件⇒3,500件</p>	<p>「すくすくナビ」の拡充</p>
	<p>相談・支援体制の充実 【KSF】・子ども未来応援センターが関わったケース会議の回数 104回⇒110回</p>	<p>気づき・つなぐマニュアルの周知 連携体制の強化 相談事業の拡充(地域子育て相談機関の設置)</p>
	<p>産前・産後等支援事業の推進 【KSF】産後ケアの利用申請者数 180人⇒220人</p>	<p>産前・産後サポート事業の推進 産後ケア事業の拡充 子育て支援拠点事業等の推進</p>
	<p>児童虐待の予防 【KSF】要保護児童対策地域協議会の開催 1回/月（実施）</p>	<p>児童相談所など関係機関との連携強化 養育支援訪問の実施</p>

子ども・若者支援 [2-2]

基本方針	基本政策	基本施策	取組	具体的な取組
		安心して過ごせる居場所づくり	社会参加の機会の提供 【KSF】体験活動の機会を提供するサポーター数 6件(R6) ⇒ 12件(R12)	生活・就労体験の提供 受け入れ先の開拓 自立的な子育ち支援事業の実施（新規） 子ども・若者の意見表明の機会の提供（新規）
暮らし つながり 成長	夢に向かってチャレンジできる (5年後の目指す姿) より多くの子ども・若者が、将来の夢や目標を持っている 【数値目標】 将来や進路のことについて、悩んだり、困ったりしていると答えた若者の割合 44.6%(R6) ⇒ 40.0%以下(R12)	【KPI】居場所（ほっとできる場所、居心地の良い場所など）について、「居場所が複数ある」と答えた児童生徒の割合 94.7%(R6) ⇒ 98.0%(R12)	子ども・若者の居場所・仲間づくり 【KSF】子どもの居場所数（子ども食堂、学習支援教室、プレイパーク、若者支援の居場所数の合計） 24か所(R6) ⇒ 30か所(R12)	若者支援団体による場の提供 子どもの居場所づくりの支援（子ども食堂・学習支援教室、プレイパーク、若者支援の居場所） 児童館の夜間開館の実施
		【KPI】居場所（ほっとできる場所、居心地の良い場所など）について、「居場所が複数ある」と答えた児童生徒の割合 94.7%(R6) ⇒ 98.0%(R12)	学習の支援 【KSF】アスポート事業（中高生の学習支援）利用人数 44人(R6) ⇒ 50人(R12)	アスポート事業の実施 ジュニアアスポート事業の実施 家庭学習応援事業の実施 子どもの居場所づくりの支援（学習支援教室）（再掲）
		相談・支援体制の充実 【KPI】継続して相談・支援を行い、課題解決につながった割合 33.7%(R6) ⇒ 40.0%(R12)	子ども未来応援ネットワークの推進 【KSF】登録サポーターのマッチング数 222回(R6) ⇒ 252回(R12)	子どもの夢つなぐ市民運動の推進
		相談・支援体制の充実 【KPI】継続して相談・支援を行い、課題解決につながった割合 33.7%(R6) ⇒ 40.0%(R12)	相談体制の充実 【KSF】地域子育て相談機関の設置数 3か所(R6) ⇒ 6か所(R12)	若者のための学び直し相談の実施 相談しやすい環境づくり（身近な相談機関である地域子育て相談機関の設置）
			支援体制の充実 【KSF】若者支援を希望するサポーターの登録件数 延べ107件(R6) ⇒ 延べ137件(R12)	子どもの夢つなぐ市民運動のサポーターの支援 子ども未来応援ネットワークの推進 子ども・若者の居場所応援ネットの推進 子ども未来応援基金のPR活動

学校教育【3-3】

基本方針	基本政策	基本施策	取組	具体的な取組
	児童生徒一人ひとりが輝く	児童生徒一人ひとりに応じたきめ細やかな指導による学力の育成 [KPI]県学力・学習状況調査（小4～6、中1～3各教科の結果） 「県平均との比較で県より上回っている項目数」 小:20/66 中:18/48(R6)⇒ 小: 33/66 中: 24/48 (R12)	主体的・対話的で深い学び 【KSF】全国学力・学習状況調査 「話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができているか」「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答した割合 小84.6% 中87.8% (R6) ⇒ 小90.0% 中90.0% (R12)	学力向上プロジェクトチームを活用した授業改善研究 STEM教育の推進・充実 GIGAスクール構想の実現（授業へのICTの効果的な活用） 伝統と文化に関する学習の推進 進路・キャリア教育の推進 読書活動の充実
暮らし つながり (5年後の目指す姿) より多くの児童生徒が 夢や希望をもっている 【数値目標】 全国学力・学習状況調査 「将来の夢や目標を持っていますか」の質問に「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答した割合 小学生81.5%・中学生 64.9% (R6)⇒ 小学生85.0%・中学生 70.0% (R12)	多様性を認めあい、誰一人取り残さない教育の推進 [KPI]全国学力・学習状況調査 「学校に行くのは楽しいと思いますか」「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答した割合 小: 82.8% 中: 84.6% (R6) ⇒ 小: 90.0% 中: 90.0% (R12)	英語教育、国際理解教育の充実 【KSF】全国学力・学習状況調査 「1、2年生のときに受けた授業では、原稿などの準備をすることなく、（即興で）自分の考えや気持ちなどを英語で伝え合う活動が行われていたと思いますか」「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答した割合 中3 64.5% (R6) ⇒ 中3 70% (R12)	「イングリッシュ・サマー・キャンプ」の充実 実用英語技能検定試験チャレンジ事業の推進 AETの活用による授業の充実・適正配置	
	自らの健康・安全を守る資質・能力と健やかな体の育成 [KPI]新体力テスト (A+B+C)の児童生徒割合の県平均との比較 小-4.1P 中-0.2P(R6) ⇒小 +1P 中 +3P(R12)	特別支援教育の充実 【KSF】特別支援教育に関する研修会の回数 2回／年(R6) ⇒ 4回／年(R12) 「いのち」を大切にする教育の推進 【KSF】全国学力・学習状況調査 「自分にはよいところがあると思いますか」「思う」「どちらかといえば思う」と回答した割合 小6 82.7%・中3 81.2% (R6) ⇒ 小6 85% 中3 85% (R12)	「いのち」の大切さや尊さを学ぶ学習「いのちの授業+（プラス）」の実施 人権教育・道徳教育の充実 「いじめのない学校づくり子ども会議」「いじめのない学校づくり委員会」の開催 いじめの未然防止・早期発見・早期対応 体験活動の推進 いじめ問題対策連絡協議会等の運営 いじめ防止センター制度の普及・活用	
	地域の教育力を生かし、教育効果を高める学校教育の推進 [KPI]全国学力・学習状況調査 「コミュニティスクールや地域学校協働活動等の取組によって、学校と地域や保護者の相互理解は深まりましたか」「当てはまる」と回答した割合 小: 5/11校 中: 1/6校 (R6) ⇒ 小: 11/11校 中: 6/6校(R12)	教育相談体制・生徒指導の充実 【KSF】指導の結果、登校または好ましい変化が見られた人数 小2件、中31件(R6) ⇒ 小15件、中50件(R12) 異校種間連携・小中一貫教育の推進 【KSF】中1の新規不登校発生率 中1不登校新規出現率 5.4% (R6) ⇒ 3% (R12) 教育の機会均等 【KSF】自由に学べる学習環境の充実 46.7% (R6) ⇒ 50.0% (R12)	教師サポートおよびピアサポートによる、あたたかい人間関係づくりの推進 教育相談室の相談体制の充実 スクールソーシャルワーカーによる支援充実 教育支援シートの活用 巡回相談・生徒指導訪問の実施 研修会の実施による人材育成	
	健やかな体の育成 [KSF]全国体力・運動能力、運動習慣等調査 「体育の授業は楽しい」と回答した割合の県平均との比較 小（男-8.4P 女+3.4P）中（男-3.4P 女+1.6P） ⇒小（男 +1P 女+4P）中（男 +1P 女+3P）	安全・防災教育の推進 【KSF】学校健康教育実践状況調査 「避難訓練は、どの関係機関等と連携して実施していますか」で「公共機関等」と回答している校数 10/18校(R6) ⇒ 18/18校(R12)	学校体育の充実 児童生徒の体力向上 学校保健の充実 学校給食の充実 食育の推進	
	学校・家庭・地域の連携 教職員の資質向上と働き方改革 [KSF]中学校における「在校時間-勤務時間」の合計が80時間を超えた教員の人数（1年間延べ人数） 71人(R6) ⇒ 40人(R12)	地域、関係機関と連携した避難訓練の実施 スケアードストレイトの実施 安全教育、防災教育の充実		
	学校施設・設備の整備 【KSF】自由に学べる学習環境の充実 46.7% (R6) ⇒ 50.0% (R12)	若手教員育成指導員の配置 学校部活動指導員の活用 学校指導訪問の計画的な実施 学校研究、共同・個人研究の奨励 教職員人事評価制度の活用 在校時間調査による教職員の健康管理 スクールサポートスタッフの活用		
		学校トイレの洋式化、バリアフリー化 特別教室への空調設置 学校施設の長寿命化、校舎の建替えなどの検討 学校生活における環境整備 校務システムの更新 給食センター建て替えの検討		

地域福祉 [4-4]

基本方針	基本政策	基本施策	取組	具体的な取組
暮らし つながり 生活環境	（5年後の目指す姿） 多様なつながりの中で、自分らしく 安心して暮らせる 【数値目標】 市の福祉施策(福祉のまちづくり) に関する満足度 57.6%(R6) ⇒ 65.0%(R12)	自立に向けた支援 【KPI】支援機関のサポートにより自立に向けた改善が見られた者の割合 24.2%(R6) ⇒ 40.0%(R12)	相談・支援体制の充実 【KSF】生活サポートセンター☆ふじみでのプラン作成件数 64件(R6) ⇒ 80件(R12)	弁護士会との連携（委託先独自業務）の継続 福祉資金貸付窓口一本化（委託先独自業務）の継続 家計改善支援事業（家計管理を支援する事業）実施の検討 就労準備支援事業（就労訓練を行う事業）実施の検討
			短期的に利用できる制度の充実 【KSF】住居確保給付金の利用者数 21人(R6) ⇒ 27人(R12)	住居確保給付金の支給 社会福祉協議会等によるフードバンク事業の周知 福祉資金貸付制度等との連携
		ともに支え合う仕組みづくり 【KPI】支援機関等と重層的支援担当の連携 数 44件(R6) ⇒ 74件(R12)	市民の福祉活動の充実 【KSF】ボランティア登録団体数及び個人数 102団体 168人(R6) ⇒ 121団体 175人(R12)	社会福祉協議会への支援の継続 社会福祉協議会との連携による各種ボランティア活動の充実 市民福祉活動センターの活用
			避難行動要支援者制度の拡充 【KSF】個別避難計画の新規作成件数 11件(R6) ⇒ 15件(R12)	避難行動要支援者名簿整備の継続 避難行動要支援者制度の周知の継続 避難行動要支援者システムの導入の検討（新規）
		公的サービスの充実 【KPI】支援機関等と重層的支援担当の連携 数 44件(R6) ⇒ 74件(R12)	庁内関係部署職員の知識やスキルの向上、顔の見える関係づくり 【KSF】福祉連携推進セミナーの開催回数 4回/年(R6) ⇒ 6回/年(R12)	庁内関係部署による分野横断的な勉強会（福祉連携推進セミナー）の継続 庁内関係部署職員の顔の見える関係の構築による連携強化
			生活保護制度の適正な運営 【KSF】職員一人当たりの担当世帯数 87.313世帯 ⇒ 80世帯以内（現在値からの低減を図る）	適正な人員の確保及び適切な専門職の配置 研修による職員の支援スキルの向上 担当職員間の情報共有及び多職種との連携の推進
	多機関協働事業における支援プランの作成件数（延べ件数） 20件(R6) ⇒ 56件(R12)	包括的な支援体制の充実 【KSF】多世代型の居場所の数 5団体(R6) ⇒ 8団体(R12)	重層的支援体制整備事業の実施（包括的な相談・支援体制の充実）（新規） 【KSF】重層的支援会議の開催 21回/年(R6) ⇒ 36回/年(R12)	複合課題や制度の狭間に応じるための分野横断的な関係機関による重層的支援会議の開催 アウトリーチ支援の実施 社会的孤立状態にある方の社会とのつながりの回復や社会参加を支援する取組の実施（新規）
			重層的支援体制整備事業の実施（地域づくり・支え合いの推進）（新規） 【KSF】多世代型の居場所の数 5団体(R6) ⇒ 8団体(R12)	地域での見守り体制の充実 誰もが参加できる地域の居場所づくりの推進 地域の社会資源の把握とネットワーク化の推進（新規）

高齢者福祉 [5-5]

基本方針	基本政策	基本施策	取組	具体的な取組
暮らし (5年後の目指す姿) 健康寿命の延伸 【数値目標】 健康寿命 R5 男性17.93年 女性20.53年 ⇒R12 男性19.14年 女性21.75年	人生100年時代を見据えた健康長寿を目指す 元気なうちからの取組の推進 【KPI】フレイルを知っている割合 39.5% (R6) ⇒ 50.0% (R12)	周知・啓発の充実 【KSF】健康講座の開催数、参加者数 44回1,432人(R6) ⇒ 50回1,500人(R12)	フレイル予防の啓発 フレイルセンターの支援（新規） eスポーツの実施 健康講座・相談の充実 関係機関への周知	
		チェック体制の強化 【KSF】フレイルチェック事業参加者数 397人(R6) ⇒ 460人(R12)	フレイルチェック事業の実施 フレイル健診チェックリストを活用した早期発見 基本チェックリストの実施	
	介護予防の推進 【KPI】介護予防に資する住民主体の通いの場に参加する高齢者の割合 (通いの場：月1回以上の活動で住民主体であること) 5.0% (R5) ⇒ 7.0% (R12)	元気の維持策の充実 【KSF】パワーアップ体操クラブ数 54クラブ(R6) ⇒ 65クラブ(R12)	パワーアップ体操クラブの増設 後期高齢者医療制度との一体的実施の推進 介護予防教室の実施 リハビリ専門職や管理栄養士による相談の強化	
		主体的な活動の促進 【KSF】自主的活動の参加者数 1,927人(R6) ⇒ 2,000人(R12)	自主的活動の担い手の育成 自主的活動団体への支援 新しい活動場所の創設 新しい活動内容の検討（新規） 介護支援ボランティアポイント事業の推進	

高齢者福祉 [5-6]

基本方針	基本政策	基本施策	取組	具体的な取組
つながり成長	社会(地域) 参加できる	対象者へのアプローチ (人)	社会参加するための支援 【KSF】高齢者学級の参加者数 493人(R6) ⇒ 530人(R12)	高齢者学級の充実・参加促進 老人クラブ活動支援 各種サークル活動への参加促進 広報・HPにおける社会資源の周知、啓発 市内循環バス高齢者特別乗車証の発行
		【KPI】社会 (地域) 活動の認知率 73.7%(R4) ⇒ 78.0%(R12)	未来の対象者 (40~64歳)へのアプローチ 【KSF】若年層の生涯学習施策の認知度 (未取得)	生涯学習施策の普及・啓発 各種団体への出前講座の実施 広報・HPにおける社会資源の周知、啓発 (再掲)
	(5年後の目指す姿) 社会 (地域) 活動への 参加率上昇 【数値目標】 社会 (地域) 活動への 参加率 56.6%(R4) ⇒ 66.6%(R12) (介護予防・日常生活圏域 ニーズ調査)	多様な活躍の機会の創出 (場所)	通いの場の充実 【KSF】通いの場の数 120か所(R6) ⇒ 132か所(R12)	新たな通いの場の創設 既存の介護予防施設の利用促進 高齢者サロン継続に向けた側面的支援 高齢者学級の充実・参加促進 (再掲)
		【KPI】サービス・活動 (地域支援事業) 提供 団体数 1団体(R6) ⇒ 3団体(R12)	活動の場の充実 【KSF】総合事業における活動登録者数 13人(R6) ⇒ 39人(R12)	シルバー人材センターの周知 総合事業における新たな活躍の場の検討 在宅福祉サービスセンターの周知
		地域へ活力の還元の仕組みづくり (活用)	知識・技能の還元の仕組みづくり 【KSF】市民人材バンク登録者数の増 272件(R6) ⇒ 300件(R12)	市民人材バンク登録制度の周知・活性化 世代間交流できる居場所づくり支援
		【KPI】地域で活躍している高齢者の割合 3.7%(R4) ⇒ 6.5%(R12) (介護予防・日常生活圏域ニーズ調査)	マンパワーの還元の仕組みづくり 【KSF】介護支援ボランティアポイント事業の登録者 数 344人(R6) ⇒ 410人(R12)	ボランティア活動の活性化支援 ふじみ在宅福祉サービスセンターの充実 シルバー人材センターの周知 (再掲) 介護支援ボランティアポイント事業の推進 (再掲)

高齢者福祉 [5-7]

基本方針	基本政策	基本施策	取組	具体的な取組
つながり 生活環境	住み慣れた地域での継続した 生活の実現	在宅高齢者の支援	相談体制の充実 【KSF】高齢者あんしん相談センターの認知率 26.5%(R4) ⇒ 50%(R12)	高齢者あんしん相談センターの人材確保、定着及び機能強化 関係機関の連携の強化 介護者への支援
			認知症施策の推進 【KSF】オレンジカフェの参加者数 96人(R6) ⇒ 150人(R12)	オレンジカフェ（認知症カフェ）の実施 認知症地域支援推進員を中心とした支援体制の構築 認知症ケアバス（認知症ガイドブック）による周知・啓発 認知症初期集中支援チームによる相談支援 成年後見制度の利用促進 成年後見制度の利用体制の充実
		【KPI】在宅高齢者支援施策の満足度 24.8%(R4) ⇒ 34.8%(R12)	在宅生活を支える施策の充実 【KSF】医療介護連携他職種研修会への専門職 参加者数 323人(R6) ⇒ 400人(R12)	在宅高齢者支援事業の実施、再構築 在宅医療・介護連携の推進
			見守り支援の充実 【KSF】認知症サポーター数 4,688人(R6) ⇒ 7,000人(R12)	高齢者見守りネットワークの普及・啓発 認知症サポーター養成講座の開催 単身高齢者の見守り支援
		お互いの支え合いの推進	生活支援体制の充実 【KSF】第2層協議体数 3団体(R6) ⇒ 8団体(R12)	生活支援コーディネーター活動の拡大 生活支援体制整備推進会議（第1層・第2層）の開催 住民が参画し、官民が連携した取り組みの実施 地域ケア会議の開催 新たな通いの場の創設（再掲） 住民助け合いサービスの創設支援
			支えられ上手になるための支援 【KSF】高齢者サロン参加者団体数 24団体(R6) ⇒ 25団体(+5パーセント)(R12)	顔の見える関係づくりの構築 高齢者サロンの周知・啓発 広報・HPにおける社会資源の周知、啓発（再掲）
	(5年後の目指す姿)	介護保険制度の推進	介護サービスの拡充 【KSF】介護事業所・施設 64カ所(R6) ⇒ 74カ所(R12)	介護予防・日常生活支援総合事業の推進 在宅介護サービスの拡充 (地域密着型) 老人福祉施設及び看護小規模多機能型 居宅介護施設の整備検討
			介護人材の確保 【KSF】取組の種類の増加 3種類(R6) ⇒ 4種類(R12)	介護職員初任者研修の継続実施 介護の魅力 P R 事業の実施 介護現場におけるハラスメント対策のための取組の強化 介護ロボットやICTの活用などの支援
		【KPI】介護人材の不足を感じている事業所の割合 87.0%(R6) ⇒ 73.0%(R12)	介護給付費の適正化 【KSF】重度認定率 13.6% ⇒ 11.6%	実地指導の計画的な実施 要介護認定の適正化・標準化・ICT化 住宅改修・福祉用具の事後点検 ケアプランの点検 縦覧点検・医療情報との突合 基本チェックリストの推進・短期集中型サービスの推進

障がい福祉 [6 – 8]

基本方針	基本政策	基本施策	取組	具体的な取組
暮らし (5年後の目指す姿) 地域でその人らしい生活を送ること ができる 【数値目標】 暮らしやすい（どちらかというとも含む）人の割合 37.1%(R5) ⇒ 44.5%(R12)	自立した生活を送ることができ る 障がい福祉サービスの充実 【KPI】自宅・グループホームで暮らしたい人の割合 67.7%(R5) ⇒ 76.4%(R12)	障がい福祉サービスの充実 【KPI】自宅・グループホームで暮らしたい人の割合 67.7%(R5) ⇒ 76.4%(R12)	日常生活支援の充実 【KSF】障がい福祉サービスで何が利用できるのか分からない 値の改善 31.1%(R5) ⇒ 20%以下(R12)	障害者総合支援法に基づくサービスの充実 地域生活支援事業の充実 レスパイトケア事業の充実
			地域で自立した生活の促進 【KSF】社会的入院患者の退院数 +年1人	おうちに帰ろうプロジェクトの推進 精神障がい者にも対応した包括システム推進
			居住の場の確保 【KSF】今すぐ利用を希望している障がい者のグループホーム待機者 5人 ⇒ 0人	グループホームの充実 入居支援の充実
	相談体制の充実 【KPI】相談に際して不便なことが「特にない」人の割合 47.5%(R5) ⇒ 50.2%(R12)	相談体制の充実 【KPI】相談に際して不便なことが「特にない」人の割合 47.5%(R5) ⇒ 50.2%(R12)	総合的な相談支援体制の強化 【KSF】相談支援部会を年3回以上実施する	障がい者基幹相談支援センターの充実 相談支援部会の充実 様々な関係機関との連携と情報共有
			自己決定のための配慮した情報提供の推進 【KSF】何が利用できるのか分からない 値の改善 33.7%(R5) ⇒ 20%以下(R12) (再掲)	障がい特性に配慮した情報提供の充実 意思疎通支援事業の充実 補装具、日常生活用具の利用促進
			障がい者の権利擁護の推進（差別解消、虐待、権利擁護・成年 後見制度） 【KSF】障害者施策推進協議会権利擁護部会での協議 年1回以上	障がい者虐待の防止への取り組みの推進 障がい者の権利擁護の協議の場の充実 成年後見制度利用の促進
	雇用・就労支援の充実 【KPI】就労支援センター登録者の一般就 労と福祉的就労者数 247人(R6) ⇒ 423人(R12)	雇用・就労支援の充実 【KPI】就労支援センター登録者の一般就 労と福祉的就労者数 247人(R6) ⇒ 423人(R12)	障がい者の就労機会の充実 【KSF】相談支援部会（就労チーム）を年3回以上実施	障がい者就労支援センター事業の充実 就労移行・継続・定着等支援事業の利用促進 特別支援学校、支援学級への進路支援 障がい者就職説明会の開催 就労に関する情報提供の充実
			障がい者の雇用拡大の推進 【KSF】就労支援センター登録者の就労者数の増加 133人(R6) ⇒ 266人(R12)	民間企業への啓発 広域的な就労支援ネットワークの充実 障害者優先調達の推進

障がい福祉 [6 – 9]

健康づくり [7-10]

基本方針	基本政策	基本施策	取組	具体的な取組
暮らし 生活環境	心身ともに健康な状態で過ごす ことができる	健康的な食生活の推進	「食生活からの健康づくり」の推進 【KSF】食育教室の実施 実施(R6) → 継続(R12)	食育教室等の実施 特定保健指導（栄養）の実施 食生活に関する情報発信
		【KPI】バランスのよい食事をしている人の割合 59.1%(R6) ⇒ 70.0%(R12)	地域における食育活動の推進 【KSF】地域における食育活動の支援回数 87回(R6) ⇒ 100回(R12)	地域における食育活動支援 食生活改善推進員の養成・活動支援
		運動習慣の推進	運動機会の提供 【KSF】ALKOOマイレージの参加者数 1760人(R7) ⇒ 2260人(R12)	ALKOOマイレージの実施 各種イベント等の情報発信
			健康づくりのための運動の推進 【KSF】運動教室の実施 実施(R6) → 継続(R12)	健康づくりのための運動教室の実施 特定保健指導（運動）の実施 健康づくりのための情報発信
		健康に関する自己管理の推進	健康に関する自己管理の普及啓発 【KSF】健康教育・健康相談の実施 93回(R6) ⇒ 100回(R12)	健康教育の実施 健康相談の実施
	【KPI】定期的に健診を受けている人の割合 73.2%(R7) ⇒ 75.9%(R12)	各種健診の実施（新規） 【KSF】特定健診未受診者への受診勧奨の実施 実施(R6) → 継続(R12)	特定健康診査等の実施（新規） 後期高齢者健康診査等の実施（新規） 医師会と連携した普及啓発（新規）	
	(5年後の目指す姿) 健康だと感じる人を増やす 【数値目標】 健康だと感じる人の割合 77.8% (R6) ⇒ 85.0%(R12)	がん対策	がん検診の実施を周知するための個別通知の実施 予防に関する普及・啓発 がん患者ウエルビーイング支援事業の実施の検討（新規）	
		こころの健康の向上	こころの健康意識の向上 【KSF】健康相談（こころの相談含む）の実施 実施(R6) → 継続(R12)	こころの健康についての普及・啓発 健康相談（こころの相談含む）の実施 早期発見・早期治療への取り組み
		【KPI】相談できる人や場所がない人の割合 38.2%(R6) ⇒ 34.4%(R12)	自殺予防対策 【KSF】ゲートキーパー養成講座受講者数 653人(R6) ⇒ 923人(R12)	自殺対策関係機関との連携（新規） ゲートキーパー養成講座の開催（新規） 自殺対策ネットワーク連絡会の開催（新規）
		歯と口の健康づくり	口腔ケアの普及啓発 【KSF】歯科口腔教室の実施回数 48回(R6) ⇒ 54回(R12)	歯科口腔教室の実施 オーラルフレイルの普及啓発 歯科口腔に関する情報提供
		【KPI】何でも噛んで食べることができる人の割合 88.4%(R6) ⇒ 90.0%(R12)	歯科健診受診を促進する環境づくり 【KSF】成人歯科健診受診者数 249人(R7) ⇒ 350人(R12)	歯科健診受診の普及啓発 歯科健診の実施
	健康を支える環境整備	医療機関情報の周知（新規） 【KSF】パンフレットの配布による医療機関情報の提供 (事業等での配布枚数) 3,200人(R6) ⇒ 4,500人(R12)	市ホームページ等を活用した周知 各種事業での医療機関情報の周知（新規）	
		関係団体との連携強化 【KSF】関係団体との会議の開催 45回(R6) ⇒ 57回(R12)	地域健康相談の実施 関係団体とのネットワーク強化	
		感染症対策の充実 【KSF】予防接種個別通知の実施 10,000件 ⇒ 10,000件	予防接種事業の実施 一般感染症予防の普及啓発 備蓄品の管理	

スポーツ [8-11]

基本方針 基本政策

基本方針	基本政策	基本施策	取組	具体的な取組
暮らし	スポーツで元気になる	子ども（中学生以下）がスポーツに親しめる環境整備	子ども達がスポーツを「する」場所の充実（ハード面） 【KSF】市民総合体育館・運動公園の子ども登録団体数 231団体(R6) ⇒ 240団体(R12)	屋外スポーツ施設の整備機能拡充 学校体育施設開放事業充実 屋内・屋外スポーツ施設維持管理充実（新規）
		誰もがスポーツに親しめる環境整備	誰もがスポーツを「する」場所の充実（ハード面） (新規) 【KSF】市民総合体育館・運動公園登録団体数 504団体(R6) ⇒ 510団体(R12)	屋外スポーツ施設の整備機能拡充（再掲） 学校体育施設開放事業充実（再掲） 屋内・屋外スポーツ施設維持管理充実（再掲） スポーツ施設のバリアフリー化の充実
	(5年後の目指す姿) スポーツを習慣化する 【数値目標】 週1回以上のスポーツをする人の割合 34.2%(R6) ⇒ 43.0% (R12)	【KPI】スポーツ施設利用者数 343,468人(R5) ⇒ 358,000人(R12)	多目的屋外スポーツ施設の整備（新規） 【KSF】多目的屋外スポーツ施設の整備	多目的屋外スポーツ施設整備

スポーツ [8-12]

基本方針	基本政策	基本施策	取組	具体的な取組
スポーツにより 交流が活性化する つながり (5年後の目指す姿) スポーツを通じた つながりの形成 【数値目標】 スポーツ活動への参加率 30.9%(R6)⇒ 40.0%(R12)	「する」(機会の充実) 【KPI】 スポーツ大会・スポーツイベントへの参加率 24.3%(R7) ⇒ 26.7%(R12)	一流選手等から学ぶ機会の創出 【KSF】一流選手等から学ぶ体験教室の開催数 14回(R6) ⇒ 15回(R12)	体験教室等の実施 子どもスポーツ大学の実施 実施周知の充実 アスリート（指導者）派遣事業	
			各世代のスポーツ活動機会の充実（新規） 【KSF】スポーツ協会・スポーツ推進委員連絡協議会・市が主催のスポーツ大会等開催数 49回(R6) ⇒ 51回(R12)	スポーツ健康イベントの開催 スポーツ協会・スポーツ推進委員連絡協議会との協働による地域スポーツの推進 健康増進スポーツ大会・市民スポーツ大会の開催 実施周知の充実
		障がいのある人のスポーツ活動機会の充実（新規） 【KSF】障がい者スポーツ体験教室等の開催数 3回(R6) ⇒ 5回(R12)	障がい者向けスポーツイベント・体験会の開催 障がい者への理解・協力の推進 障がい者スポーツ活動の支援 実施周知の充実	
			「観る」(環境整備) 【KPI】スポーツを会場等で観戦したことがある市民の割合 33.9%(R6) ⇒ 41.0%(R12)	大会等誘致によるスポーツ活動・地域交流・シティセールスの充実 【KSF】大会誘致競技数（新規） 5競技(R6) ⇒ 6競技(R12)
	「支える」(環境整備) 【KPI】スポーツに関するボランティア活動参加率 17.4%(R6) ⇒ 23.0%(R12)	スポーツ団体等への活動支援 【KSF】イベント、大会等に派遣された富士見TOPサポーター2020+の人数 延べ32人(R6) ⇒ 延べ40人(R12)	補助金等の交付 スポーツ協会・スポーツ推進委員連絡協議会等の関係団体との連携 スポーツ団体との連携による初心者教室の開催 大会等の会場優先確保 富士見TOPサポーター2020+のイベント、大会等への派遣	
			競技スポーツ向上者への支援 【KSF】奨励金の交付件数 111件(R6) ⇒ 120件(R12)	奨励金等の交付 広報等でのPR等
		「レスリングのまち富士見市」の推進 【KSF】レスリングの全国規模の大会等の実施回数 3大会(R6) ⇒ 4大会(R12)	富士見レスリング週間の周知 日登美杯への支援	

文化芸術・文化財【9-13】

基本方針	基本政策	基本施策	取組	具体的な取組
暮らし つながり 生活環境	心豊かな生活を送ることができる	市民の文化芸術の振興	安全で快適な施設提供 【KSF】個別施設計画に基づいた施設の修繕・改修の設計・実施 計画に基づく施設整備の実施(R6) ⇒ 計画に基づく施設整備の継続(R12)	計画的な施設の修繕・改修等の設計・実施 ユニバーサルデザインを意識した施設運営
		【KPI】文化芸術活動環境に対する満足度 アンケートモニター調査 48.3%(R6) ⇒ 60.0%(R12)	活動への支援 【KSF】支援をした件数 4件(R6) ⇒ 4件以上(R12)	文化祭の開催支援 文化振興基金の活用等による財政的な支援 アーティスト登録制度の整備・運用による繋ぐ組織づくりの支援
		キラリ☆ふじみを中心とした文化芸術の振興	鑑賞機会の充実 【KSF】鑑賞会等の参加者数 31,506人(R6) ⇒ 32,000人(R12)	キラリ☆ふじみによる文化創造事業の推進（鑑賞） 舞台芸術鑑賞会の実施 障がいのある人や外国籍の人も気軽に鑑賞できる無料コンサートの実施 文化祭の開催
	(5年後の目指す姿)	【KPI】文化芸術事業に対する満足度 アンケートモニター調査 44.7%(R6) ⇒ 60.0%(R12)	参加・発表機会の充実 【KSF】参加型文化芸術事業の参加者数 29,103人(R6) ⇒ 29,600人(R12)	キラリ☆ふじみによる文化創造事業の推進（参加） 子ども文化芸術大学☆ふじみの継続的な実施 アウトリーチワークショップの開催拡大 文化祭の開催（再掲）
		文化芸術によるまちづくり 【KPI】「豊かな生活が送れている」と回答した割合 アンケートモニター調査 57.7%(R6) ⇒ 60.0%(R12)	情報発信の充実 【KSF】「事業や文化活動の情報が少ない」と回答した割合（アンケートモニター調査） 55.2%(R6) ⇒ 50.0%(R12)	広報「富士見」・ホームページ・SNSを活用した情報発信 チラシ・ポスターを活用した情報発信
	文化芸術による豊かさの実感 【数値目標】 「市民文化の創造」に対する満足度（市民意識調査） 61.6%(R6) ⇒ 70.0%(R12)		日常生活の中での文化芸術の推進 【KSF】文化芸術事業実施状況調査回答事業数 66事業(R6) ⇒ 70事業(R12)	生活に身近な場所でのコンサート等の実施 まちなかを活用したアート空間の創出

文化藝術·文化財 [9-14]

基本方針	基本政策	基本施策	取組	具体的な取組
つながり成長	地域の歴史や伝統文化を通して地域に魅力を感じる	文化財の保存	埋蔵文化財に関する適切な対応・指導・周知 【KSF】年間の発掘調査件数 35件（維持）	埋蔵文化財の照会・手続き体制の充実 埋蔵文化財の周知の強化 関係部署との連携 埋蔵文化財包蔵地台帳・地図のデジタル化
			文化財の散逸防止 【KSF】発掘調査成果を記した文化財報告書の刊行（継続）	指定文化財候補の検討と指定の拡充 歴史・民俗資料の収集 市指定文化財の保存整備と修繕補助
			資料の適切な保存 【KSF】保存処理件数 7件(R6) ⇒ 12件(R12)	劣化の著しい資料の保存処理の実施 歴史・民俗資料の保管 貴重資料の科学分析の実施 市指定文化財の適切な保守管理 各種資料の保存活用のためのデジタル化の推進 資料整理・保管施設の整備
		郷土芸能・伝統工芸の継承	郷土芸能の継承活動の支援 【KSF】市指定文化財の郷土芸能保存団体の活動件数 67件(R5) ⇒ 維持(R12)	郷土芸能レッスンの作成・配布 HPを利用した音源や動画配信・公開 郷土芸能継承のための財政的な支援及び活動支援 郷土芸能発表会の開催
			地域の伝統工芸の継承活動の支援 【KSF】継承活動のための資料館利用回数 47件(R6) ⇒ 維持(R12)	伝統工芸の継承活動の支援 伝統工芸の周知
	(5年後の目指す姿)	文化財の活用	情報発信の強化 【KSF】年間の展示などの情報発信の企画件数 10件(R6) ⇒ 12件(R12)	公共的施設を利用した発掘成果の発信 指定文化財マップの作成・配布 デジタル資料の活用推進のためのデジタルアーカイブ構築
			歴史公園・資料館の維持管理 常設展示の充実と企画展示の開催 講座等の学習型主催・共催事業の実施 参加・体験型主催・共催事業の実施 施設を活かしたイベント型主催・共催事業の実施 学校教育との連携 市民学芸員や友の会等の市民との協働	
		【数値目標】 「富士見市で魅力ある資源」のうち、歴史・史跡等を選択した割合（市民意識調査） 8.6%(R6) ⇒ 18.6%(R12)	【KPI】資料館来館者数(水子貝塚資料館・難波田城資料館) 86,508人/年(R6) ⇒ 110,000人/年(R12)	【KSF】主催・共催事業実施数 280回(R1~R5) ⇒ 300回 (R8~R12)

生涯学習 [10-15]

基本方針	基本政策	基本施策	取組	具体的な取組
自由な学びにより生きがいができる		多様な学習活動への支援 【KPI】生涯学習活動を行っていると回答した人の割合 37.6%(R7) ⇒ 48.0%(R12)	ライフステージに合わせた学習機会の充実 【KSF】自分のライフステージに合った事業が行われていると感じる人の割合 26.9%(R6) ⇒ 35.0%(R12)	子育て支援センター、児童館等のあそび場の充実を図る 子育てサロンの充実を図る 子ども大学事業、スポーツ・レクリエーションに関する事業、高齢者学級活動の充実を図る 健康に関する事業の推進 家庭学習応援事業の実施 地域子ども教室、子どもフェスティバル、市民大学、コミュニティ大学への支援 障がいのある方への学習支援の充実 子育て、防災、防犯、環境、人権、男女共同参画、国際理解、地域福祉、ボランティアに関する学習機会の充実 平和に関する学習や取組の充実 地域課題に関する学習機会の充実 まちづくり講座を活用した学習機会の提供 デジタル化の対応、eスポーツ、インターネットを活用した学習機会の創出 子ども読書活動の推進 図書館利用促進を図るアウトリーチ事業の拡充
暮らしつながり (5年後の目指す姿)	自由に学べる学習環境の充実 【数値目標】 自由に学べる学習環境に対する満足度 46.7%(R6) ⇒ 50.0%(R12)	地域資源を活かした生涯学習の推進 【KPI】地域資源を活かした講座の参加者数 5,344人(R5) ⇒ 6,700人(R12)	学習情報の発信・相談体制の充実・推進体制の充実 【KSF】生涯学習に関する情報が手に入りやすいと回答した人の割合 27.2% ⇒ 40.0%	ホームページ、広報紙、地域情報誌、SNSを活用した情報発信 チラシ・ポスターの掲出、ICTを活用した情報の周知 生涯学習ガイドの発行 情報・資料収集と提供の充実 公共施設職員による相談体制の充実 実行委員会等への市民参画機会の充実 公民館運営審議会の運用
		生涯学習を通じたコミュニティの活性化 【KPI】生涯学習活動を通じて、人と人とのつながりが増えたと回答した人の割合 30.4%(R7) ⇒ 39.0%(R12)	地域資源を活かした学習機会の提供 【KSF】資料館等で実施する地域資源を活かした特色のある事業数 17事業(R6) ⇒ 20事業(R12)	歴史・文化財・郷土芸能、文化芸術、産業、地域の自然を活かした事業の実施 高校や大学、地域団体などの連携 世代間交流や若い世代の取り組みを図る事業の実施
			地域の人材を活かした学習機会の提供 【KSF】市民人材バンクの依頼件数 218件(R6) ⇒ 280件(R12)	市民人材バンク制度、市民学芸員活動の充実 各種ボランティアに関する学習の推進 N P Oや市民団体との連携 多様な人材を活かした学習機会の提供
			新たな人材の発掘 【KSF】ボランティア育成講座への参加者数 313名(R6) ⇒ 400名(R12)	生涯学習活動の指導者やボランティアを新たに育成する事業の実施 各種事業への参画機会の拡充
			学習成果の発表機会の充実 【KSF】文化祭への参加人数 13,282人(R6) ⇒ 17,000人(R12)	市民文化祭、各地域の文化祭への支援 生涯学習施設での交流コーナー等を活用した事業への支援
			学習成果の活用機会の創出 【KSF】市民人材バンク推進員の会主催のモデル事業の実施回数 3件（年） ⇒ 18件（5年間累積値）	市民人材バンク制度の利用促進 学習者と地域をつなぐ事業の実施
			市民間交流の促進 【KSF】市民間交流を目的とした新たな事業・イベントの実施回数 - ⇒ 6回（5年間累積値）	市民の交流機会の創出 世代間交流を図る事業の実施【再掲】 コミュニティ活動への支援
		生涯学習関連施設の充実 【KPI】生涯学習活動を行う施設環境に対する満足度 49.3%(R6) ⇒ 65.0%(R12)	施設の整備・機能の充実 【KSF】各公民館・交流センター・コミュニティセンター・ピアザ☆ふじみ・図書館の利用者数 518,925人/年(R6) ⇒ 585,000人/年(R12)	多様な学びを支援する施設機能の充実 快適な読書空間の提供 ユニバーサルデザインを意識した施設提供 公共施設マネジメントによる適正な施設保全 電子図書館で利用できるコンテンツの充実、貴重資料のデジタルアーカイブ化などのデジタル化の推進

人権・男女共同参画 [11-16]

基本方針	基本政策	基本施策	取組	具体的な取組
暮らし つながり 生活環境	<p>一人ひとりが尊重され、誰もがともに活躍できる</p> <p>(5年後の目指す姿)</p> <p>人権意識の向上 【数値目標】 人権が侵害されたことがないと回答する割合 75.3%(R6)⇒80.0%(R12)</p>	人権教育・啓発の推進 【KPI】人権の大切さを認識している割合 96.0%(R6) ⇒ 98.0%(R12)	人権意識の啓発 【KSF】広報による啓発等の実施回数 4回/年(R6) ⇒ 継続(R12)	広報等による人権意識の啓発 人権啓発イベントの開催 人権啓発研修等の開催 性的マイナリティに関する理解促進 人権教育の推進
		男女共同参画の推進	男女共同参画意識の啓発 【KSF】講演会・セミナー等の開催件数 3回/年(R6) ⇒ 継続(R12)	男女共同参画講演会・セミナー等の実施 広報、ホームページ等での情報発信 さまざまなハラスメント防止に向けた周知啓発 多様な性・多様な生き方への理解促進
			女性の社会進出の促進 【KSF】市議会における女性委員の割合 33.1%(R6) ⇒ 40.0%(R12)	審議会等への女性の参画促進 女性職員の管理職登用促進と活躍の場の拡大 女性関係団体への支援 女性の再就職・起業の支援 女性向け就労相談事業の実施
		【KPI】男女共同参画の推進に対する満足度 48.2%(R6) ⇒ 53.0%(R12)	ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の推進 【KSF】市男性職員の育児休業取得の割合 72.7%(R6) ⇒ 85.0%(R12)	ワーク・ライフ・バランスに関する情報提供や啓発の実施 家事・育児・介護を男女がともに担う啓発の実施 男性の育児休業取得の推進・啓発

地域コミュニティ [12-17]

基本方針	基本政策	基本施策	取組	具体的な取組
つながり	市民が主役のまちづくり	町会運営への支援	コミュニティ力向上のための支援 【KSF】加入促進策の実施数 3施策/年(R6) ⇒ 5施策/年(R12)	町会のDX化の推進 加入促進の支援 正副町会長の負担軽減策の検討 町会の課題解決に向けた研修会の実施 正副町会長サポートブックの見直し 町会活動の周知促進
			情報交換や集まる場所の提供 【KSF】集会所のあり方の検討	市立集会所の修繕 掲示板の維持管理 地域立集会所への補助
		地域まちづくり協議会への支援	設立の支援 【KSF】既存の地域まちづくり協議会の活動発表会の開催 0回/年(R6) ⇒ 1回/年(R12)	未設置地域との意見交換会の開催 未設置地域への既存の地域まちづくり協議会の活動発表 既存のまちづくり協議会の活動に対する支援強化 地域まちづくり協議会懇談会の開催 地域データの整理
			活性化支援 【KSF】協議会同士の交流の継続	協議会同士の交流促進 事業取り組みへの助言・支援
	(5年後の目指す姿)	地域活動への参加 【数値目標】 地域活動に参加している人の割合 52.6%(R6) ⇒ 61.0%(R12)	新たな枠組みでの地域課題への取組 【KSF】協働事業提案制度への応募数 0件/年(R6) ⇒ 3件/年(R12)	協働事業提案制度の運用等の検討 アイデア提案制度の活用の検討 行政提案制度のあり方の検討 彩の国市民活動サポートセンターとの連携
			市民団体との協働の継続と支援強化 【KSF】市民団体との協働事業の実施数 延べ115件(R6) ⇒ 延べ136件(R12)	ミニ鉄道運転会の実施とPR強化 ふるさと祭りの実施 NPO等への支援 公民館利用団体への働きかけ 彩の国市民活動サポートセンターとの連携

多文化共生・国際交流 [13-18]

基本方針	基本政策	基本施策	取組	具体的な取組
つながり 生活環境	(5年後の目指す姿)	外国人市民への支援 【KPI】暮らしやすいと感じる外国人市民の割合 事業参加者等へのアンケート 100%(R6) ⇒ 100%(R12)	生活相談の実施 【KSF】相談所開設回数 100回/年(R6) ⇒ 繼続実施(R12)	生活相談の実施 NPO等との協力体制の強化
			多言語・やさしい日本語での情報発信 【KSF】多言語・やさしい日本語による案内等の数 56件/年(R6) ⇒ 62件/年(R12)	多言語による情報発信 やさしい日本語による情報発信（新規） 日本語教室団体やNPO等との連携、協力体制の強化 翻訳機等を使った窓口対応
		市民の理解促進 【KPI】外国人への理解が深まったと感じた割合 アンケートモニター調査 19.6%(R7) ⇒ 24.6%(R12)	異文化理解の促進 【KSF】広報掲載や事業実施による情報提供回数 7回/年 ⇒ 8回/年	国際交流フォーラムの開催 市民の理解を促すホームページ等の充実（新規） 市民の理解を促すイベントの充実（新規）
			やさしい日本語の普及 【KSF】やさしい日本語講座等開催数 2回/年(R7) ⇒ 3回/年(R12)	やさしい日本語による情報発信 やさしい日本語講座の開催
		国際交流の推進 【KPI】国際交流フォーラムの参加人数 374人(R6) ⇒ 430人(R12)	地域での国際交流機会の充実 【KSF】 地域での国際交流機会の提供・連携数 2回/年(R6) ⇒ 3回/年(R12)	国際交流フォーラムの開催 外国人市民が地域に溶け込む機会の提供 市民団体やNPO等との連携
			姉妹都市との交流 【KSF】姉妹都市関連事業の実施・連携数 6回/年(R6) ⇒ 維持(R12)	市民参加事業の充実 市民団体等からの協力 姉妹都市との協定に基づく事業の推進 姉妹都市の周知・情報発信（新規） 姉妹都市及び関連団体との連携

防犯・交通安全 [14-19]

基本方針	基本政策	基本施策	取組	具体的な取組
	犯罪が起きないまちで生活ができる	防犯意識の醸成 【KPI】日頃から防犯を心掛け、対策している市民の割合 62.9%(R6) ⇒ 75.0%(R12)	広報・啓発活動の推進 【KSF】情報発信回数 16回/年(R6) ⇒ 20回/年(R12)	広報・HP等での防犯情報発信 市内イベント・キャンペーンでの防犯啓発品配布 防犯出前講座の実施 特殊詐欺等対策の啓発 835運動の推進
生活環境	(5年後の目指す姿) 市内犯罪率の減少 【数値目標】 市内犯罪率(人口千人あたりの刑法犯認知件数) 7.0件/年(R6) ⇒ 6.3件/年(R12)	地域防犯力の向上 【KPI】市内街頭犯罪発生件数 275件/年(R6) ⇒ 218件/年(R12)	自主防犯活動の推進 【KSF】自主防犯組織の結成率100% ⇒ 維持 防犯環境整備の推進 【KSF】防犯カメラの設置数 30台(R6) ⇒ 50台以上(R12)	自主的な防犯活動の推進 リーダーの養成 関係機関・団体との連携と情報共有 防犯機器の普及と新規設置の検討 振り込め詐欺対策電話機等購入費補助
	犯罪被害者等への支援 【KPI】犯罪被害者支援総合的対応窓口の認知度 21.0% (R7) ⇒ 40.0% (R12)	犯罪被害者等への適切な対応 (新規) 【KSF】研修会の参加回数 2回/年(R6) ⇒ 5回/年(R12)	見舞金の支給 犯罪被害者支援総合的対応窓口による支援の実施 担当課職員の研修参加機会の確保 関係機関・団体との連携と情報共有	
		犯罪被害者等への理解及び支援体制の推進 (新規) 【KSF】市HP等を活用した情報発信回数 0回/年(R6) ⇒ 3回/年(R12)	犯罪被害者等支援に係る職員研修の実施の検討 広報、市HP、SNSを通じた情報提供	

防犯・交通安全 [14-20]

市民相談・消費生活 [15-21]

基本方針	基本政策	基本施策	取組	具体的な取組
生活環境 (5年後の目指す姿) 市民生活における不安の緩和・解消 【数値目標】 「市民相談の充実」に対する満足度 56.2%(R6) ⇒ 60.0% (R12)	誰もが安心した生活を送ることができる 【KPI】市民相談等に関する相談窓口の認知度 66.7%(R7) ⇒ 75.0%(R12)	相談・支援体制の充実	各種相談・支援の実施 【KSF】各公共施設・各種団体への相談窓口の周知 28か所／年(R6) ⇒ 30か所／年(R12)	市民相談の実施 弁護士相談・司法書士相談の実施 女性相談、女性支援の実施 外国籍市民生活相談の実施 DV相談の実施 配偶者暴力相談支援センター事業の実施 各公共施設・各種団体との連携
		【KPI】消費者被害の防止・対応	相談窓口の周知 【KSF】S N S 等を活用した周知の実施回数 4回／年(R6) ⇒ 6回／年(R12)	広報を通じた情報提供 ホームページを通じた情報提供 S N S を通じた情報提供
		【KPI】消費生活相談に関する相談窓口の認知度 48.9%(R7) ⇒ 75.0%(R12)	消費生活相談の実施 【KSF】消費生活相談員の研修受講回数 3回／年(R6) ⇒ 継続(R12)	相談時間や相談体制の維持 相談員の研修参加機会の確保
	世代に応じた啓発の推進 【KPI】高齢者消費者被害防止連絡会議の実施回数 3回／年(R6) ⇒ 継続(R12)	消費者被害の防止・対応	世代に応じた啓発の推進 【KSF】高齢者消費者被害防止連絡会議の実施回数 3回／年(R6) ⇒ 継続(R12)	消費生活講座の開催 多様な機会を通じた啓発活動の実施 高齢者消費者被害防止連絡会議の実施
		【KPI】情報提供の回数 13回／年(R6) ⇒ 24回／年(R12)	情報提供の推進 【KSF】情報提供の回数 13回／年(R6) ⇒ 24回／年(R12)	広報を通じた情報提供 ホームページを通じた情報提供 S N S を通じた情報提供

土地利用 [16-22]

道路 [17-23]

基本方針	基本政策	基本施策	取組	具体的な取組
	円滑な移動と安全性が確保される	道路整備の推進 【KPI】幹線道路整備事業進捗率 55.5%(R6) ⇒ 68.3%(R12)	幹線道路整備の推進 【KSF】事業用地取得率 (R7~12重点推進路線) 82%(R6) ⇒ 100%(R12)	市道第5101号線の整備 (勝瀬) 0.30km 市道第5106号線の整備 (渡戸) 0.09km 市道第5118号線の整備 (みずほ台駅東通線) 0.41km 市道第5131号線の整備 (富士見橋通線) 0.38km 市道第904号線の整備 (上沢) 0.04km
生活環境成長	(5年後の目指す姿) 安全で快適な交通環境 【数値目標】 道路整備の満足度 (市民意識調査) 54.2%(R6) ⇒58.0%(R12)	道路及び橋梁の維持管理 【KPI】幹線道路等・橋梁修繕工事延長 (R3~R12) 7.6km(R6) ⇒ 19.5km(R12)	生活道路整備の推進 【KSF】 整備箇所数 3箇所以上(R12)	市道第378号線 (羽沢) の整備
		道路の維持修繕 【KSF】 舗装修繕延長 9.4km(R3~7) ⇒ 10.0km以上(R8~12)	路面性状調査及び舗装個別施設計画による計画的な舗装修繕の実施 路面構造調査による適切な修繕方法の選定 道路側溝改修などによる道路環境の整備 ガードレール、ボラード、グリーンベルトなどの交通安全施設の整備	
		市管理橋梁の改修・補修による長寿命化 【KSF】 市管理橋梁の補修工事等実施数 4橋以上(R12)	橋梁定期点検及び橋梁長寿命化修繕計画による計画的な橋梁補修等の実施	
		道路等の日常的な維持管理 【KSF】パトロールの実施回数 146回/年以上(R12)	パトロールによる道路等の不具合の早期発見 路肩の除草、道路側溝堆積物の撤去 街路樹の定期的な剪定	

治水【18-24】

基本方針	基本政策	基本施策	取組	具体的な取組
	安全な生活環境で過ごせる	流域対策の推進 【KPI】雨水流出抑制施設の整備 1.5km(R6) ⇒ 3.0km(R12)	流出抑制施設の整備 【KSF】開発事業者への宅内浸透施設の設置要請 目標値：継続実施(R12)	唐沢堀流域（西みずほ台地区）の浸透施設の設置 各戸雨水貯留の推進 埼玉県事業（各戸貯留浸透事業等）との調整
	(5年後の目指す姿)	浸水対策の推進 【数値目標】 床上・床下浸水戸数 13戸(R2~6累計) ⇒0戸(R12)	流出抑制施設の維持管理 【KSF】学校貯留浸透施設の清掃 浸透井：9箇所 側溝：3,120m	学校貯留浸透施設（浸透井、側溝）の清掃 L型浸透トレーニング、集水枠の清掃 調整池の堆積土の撤去 点検による施設不具合の早期発見
生活環境	浸水被害の解消	雨水処理施設の整備 【KPI】計画的な施設整備の実施 6施設(R7) ⇒ 13施設(R12)	【KSF】必要性や優先順位を踏まえた 計画的な更新計画の策定・実施 目標値：計画に基づく施設整備の実施	更新時期を迎える排水ポンプなどの交換 水谷東2丁目排水ポンプ場②の更新（新規） 水谷東2丁目排水ポンプ場③の更新（新規） 竹ノ内調整池排水ポンプ場の更新（新規） 水谷東第3排水機場の更新（新規） 鶴馬2丁目ポンプ場の更新（新規） 排水機場等施設長寿命化計画の更新（新規） 唐沢堀流域対策の検討 尺地排水機場の維持管理（新規） ゲートの自動化、水位標設置の検討 登戸樋管の改修（新規） 堤根樋管の改修（新規） 災害用ポンプの設置 準用河川富士見江川の改修（新規） 南畠大排水路の改修（新規） 山室排水路の改修
			雨水処理施設の維持管理 【KSF】災害時を想定した職員による 施設などの動作確認 目標値：2回/年以上	点検による施設不具合の早期発見 河川・水路の維持管理（草刈、改修） ポンプ機器点検による修繕内容の検討 非常通報装置の運用 災害対応訓練の実施（エンジンポンプ、ゲートなどの操作） 豪雨時の水位調査の実施 職員による出水期前の河川堤防の点検（新規）

水道 [19-25]

下水道 [20-26]

基本方針	基本政策	基本施策	取組	具体的な取組
生活環境	快適で安心な生活環境で過ごすことができる	河川の水質保全 【KPI】水洗化率 99.1%(R6) ⇒ 99.3%(R12)	下水道利用についての啓発 【KSF】未接続世帯への戸別訪問 実施(R6) ⇒ 繼続(R12)	・未接続世帯への指導 ・下水道の適正利用についてホームページによる周知
	(5年後の目指す姿) ・川の水をきれいにする ・浸水被害の解消 【数値目標】 ・生活環境の保全に関する環境基準 (BOD) 2mg/ ℥ 以下(R6) ⇒ 2mg/ ℥ 以下(R12) ・床上・床下浸水戸数 13戸(R2~6) ⇒ 0戸(R12)	内水対策の推進 【KPI】雨水排水施設の計画的な更新と整備 (計画に基づき、着工した施設数) 1施設(R6) ⇒ 3施設(R12)	雨水排水施設の整備と更新 【KSF】 別所雨水ポンプ場の更新 実施(R6) ⇒ 繼続(R12)	・別所雨水ポンプ場の更新（再構築、耐水化） ・（仮称）柳瀬雨水ポンプ場の整備 ・（仮称）尺地雨水ポンプ場の整備 ・流域対策の検討（別所雨水幹線、唐沢堀）
	管渠施設の適正管理 【KPI】管渠施設の計画的な更新 903m(R5) ⇒ R7更新の計画の中で設定	内水ハザードマップの周知 【KSF】毎年、広報誌等に掲載 実施(R6) ⇒ 繼続(R12)	市民への周知（ハザードマップによる防災意識の啓発）	
		ストックマネジメント計画等に基づく更新 【KSF】更新計画（R7策定）に基づく更新の実施 計画の更新⇒計画的な施設更新の実施	ストックマネジメント計画（管渠）等に基づく計画的な更新の実施	

公共交通 [21-27]

基本方針	基本政策	基本施策	取組	具体的な取組
生活環境	安心で円滑に移動ができる	利用しやすい地域公共交通の形成	地域公共交通ネットワークの形成 【KSF】 地域公共交通計画の策定 - ⇒ 計画の策定・運用 (R12)	地域公共交通計画の策定 市内循環バスの効率的な路線見直しの検討 デマンドタクシーのあり方の検討 新たな公共交通手段やシステムの導入検討 移動に不便を感じている人への新たな移動支援の検討
			市内循環バスの広域連携の強化 【KSF】広域連携に向けた担当者会議の実施 1回/年 ⇒ 2回/年(R12)	広域連携に向けた具体的方策の検討
		【KPI】新たな公共交通手段やシステムの導入検討 - ⇒ 実証実験に基づいた地域公共交通ネットワークの形成 (R12)	民間の公共交通機関との連携 【KSF】地域公共交通会議の開催実施(R6) ⇒ 継続(R12)	地域公共交通会議での協議 民間の公共交通関係事業者への支援 東武東上線改善対策協議会における要望活動の実施
	(5年後の目指す姿) 移動利便性の向上 【数値目標】 移動に不便を感じている人の割合 18.3%(R6) ⇒ 16.9%(R12)	鉄道駅利用者の利便性・安全性の向上 【KPI】放置自転車・違法駐車対策の満足度 74.5%(R6) ⇒ 78.3%(R12)	駐車場施設の管理 【KSF】 施設の保守点検 実施(R6) ⇒ 継続(R12) 放置自転車の抑制 【KSF】放置自転車の台数 8,424台(R6) ⇒ 6,100台(R12)	駐輪場・駐車場の運営 駐輪場・駐車場施設の点検・修繕 駅近隣の店舗及び鉄道事業者と協力体制の強化 駐輪場の再配置 放置自転車等の撤去 放置自転車等の指導・整理 放置自転車抑制のための啓発活動 放置自転車保管所の適正な管理

環境 [22-28]

基本方針	基本政策	基本施策	取組	具体的な取組
生活環境成長	快適な生活環境で過ごす	大気汚染・騒音・悪臭などの対策の推進	大気汚染等の監視体制の充実 【KSF】公害分析調査種別4種別(R6) ⇒ 継続(R12)	公害分析調査及び測定の実施（大気質・ダイオキシン類・河川水質・自動車騒音）
			相談体制の充実 【KSF】公害相談件数32件(R6) ⇒ 25件(R12)	公害等の相談に対する迅速な対応 騒音、振動、野焼き等に関する周知啓発
		きれいなまちづくり	ごみの散乱の防止及び路上喫煙対策の推進 【KSF】街頭キャンペーン実施回数1回/年(R6) ⇒ 継続(R12)	「富士見市をきれいにする条例」の周知啓発 富士見市環境施策推進市民会議との協働による街頭キャンペーンの実施 啓発用路面シール等の維持管理
			環境美化活動（クリーン作戦）の推進 【KSF】環境美化活動（クリーン作戦）参加人数8,078人/年(R6) ⇒ 継持(R12)	環境美化活動（クリーン作戦）への支援 環境問題啓発ポスター展を通じた環境問題への意識啓発（環境分野全般） 「富士見市をきれいにする日」の普及啓発
	(5年後の目指す姿)	快適な生活空間形成の推進 【数値目標】 大気汚染・騒音・悪臭などの問題に対する不安がなく、きれいな環境で生活していると感じている人の割合 30.8%(R7) ⇒ 40.0%(R12)	不法投棄対策 【KSF】県・警察との連携体制 実施 ⇒ 継持	不法投棄パトロールの強化 不法投棄防止啓発看板の設置・提供 県や警察と連携した不法投棄対策
			不法投棄物の削減 【KPI】不法投棄物の削減 4,993kg(R6) ⇒ 3,962kg以下(R12)	不法投棄物の回収及び処理体制の充実 【KSF】スムーズな回収・処理の実施 ⇒ 継持

環境 [22-29]

基本方針	基本政策	基本施策	取組	具体的な取組	
持続可能な生活環境で過ごす 生活環境成長 (5年後の目指す姿) 生活環境を守る活動の充実 【数値目標】 省エネ・二酸化炭素の削減に取り組んでいる人の割合 — ⇒100%(R12)	持続可能な生活環境で過ごす 生活環境成長 (5年後の目指す姿) 生活環境を守る活動の充実 【数値目標】 省エネ・二酸化炭素の削減に取り組んでいる人の割合 — ⇒100%(R12)	脱炭素社会の推進 【KPI】市域から排出される温室効果ガスの排出量 350千 t -Co2(R4) ⇒ 224千 t -Co2(R12)	省エネルギーの推進 【KSF】市の事務事業から排出される温室効果ガスの排出量 10,326t-CO2(R6)⇒4,347t-CO2(R12)	市の事務事業における温室効果ガス排出量の削減に向けた省エネルギー化の取組み ・施設の省エネルギー化（照明のLED化、高効率設備の導入等） ・クールビズ、ウォームビズの実施	
			再生可能エネルギーの活用促進 【KSF】再生可能エネルギー機器等設置奨励補助金交付件数 178件/年(R6) ⇒ 350件/年(R12)	再生可能エネルギー機器等設置奨励補助金の交付 公共施設における再生可能エネルギー設備の導入 再生可能エネルギー由来の電力の導入の検討	
			エコライフの推進 【KSF】エコライフDAY & WEEK埼玉への参加 2回/年(R6) ⇒ 2回/年(R12)	エコライフDAY & WEEK埼玉への参加 環境講座の開催等による環境学習の場の創出 街頭キャンペーンの実施	
			資源循環型社会の推進 【KSF】資源循環の取組の継続	学校等における落ち葉の堆肥化 公園剪定枝のチップ化	
			温室効果ガス吸収源対策の推進 【KSF】 市内の緑地面積（都市公園（緑地公園に限る）・保存樹林・市民緑地・緑の散歩道） 290,931m ² (R6) ⇒ 維持(R12)	公共施設における壁面緑化の実施（ヘチマの種配布を含む。） 保存樹木・保存樹林制度の活用 ときがわ町有林における森林整備の実施	
			スマートムーブの推進 【KSF】 次世代自動車等導入促進補助金交付件数 33件/年(R6) ⇒ 60件/年(R12)	公用車における次世代自動車の導入及び次世代自動車導入に対する補助金の交付 交通弱者に配慮したインフラ整備の推進 エコドライブの推進	
			ごみの減量化の推進 【KPI】ごみ総排出量 28,101 t (R6) ⇒ 25,926t(R12)	ごみの発生抑制 【KSF】1人 1 日当たりのごみの排出量 679 g (R6) ⇒ 635 g (R12)	4Rの普及啓発 食品ロス・プラスチックごみの削減 生ごみの減量化及び水切りの推進 家庭から排出される廃食用油のリサイクル
				ごみの資源化 【KSF】資源化率 17.5%(R6) ⇒ 21.1%(R12)	
				ごみ分別アプリの普及啓発 地域の自主的な集団資源回収の促進 資源の店頭回収の利用促進 家庭生ごみの分別収集	

公園・緑 [23-30]

公園・緑 [23-31]

基本方針	基本政策	基本施策	取組	具体的な取組
生活環境	豊かな緑の中で生活ができる	豊かな自然の保全・活用	計画的な緑地の取得 【KSF】公有化する緑地 - ⇒ 1か所(R12)	緑地保全基金の活用により緑地の取得
	(5年後の目指す姿) 緑地の創出・維持 (数値目標) 市内の緑地面積 290,931m ² (R6) ⇒ 現状維持(R12)		市民緑地・緑の散歩道の保全・活用 【KSF】継続した保全・活用 実施(R7) ⇒ 継続(R12)	緑地を市民緑地、緑の散歩道として開放 間伐、維持管理
	【KPI】公有化した緑地 - ⇒ 1か所(R12)	社寺林・斜面林の保全 【KSF】継続した保全 実施(R7) ⇒ 継続(R12)	保存樹林・保存樹木に対する助成	
		生物多様性の保全 【KSF】継続した保全 実施(R7) ⇒ 継続(R12)	環境教育の充実や活動団体の支援 外来生物対策の推進 動植物調査の継続	
	緑化の推進 【KPI】新たな緑化面積 - ⇒ +35,000m ² (R12)	公共用地の緑化の推進 【KSF】継続した保全 実施(R7) ⇒ 継続(R12)	道路、駅周辺、公園、学校などの公共施設の緑化の推進	
		民有地の緑化の推進 【KSF】緑化面積 - ⇒ +35,000m ² (R12)	上南畠地区地区計画区域内の開発時の緑地確保 緑化推進の周知	

住環境 [24-32]

基本方針	基本政策	基本施策	取組	具体的な取組
生活環境	良好的な住環境のもとで生活ができる (5年後の目指す姿) 住環境の向上 (数値目標) 定住意識（「住み続けたい」の割合）（市民意識調査） 79.9%(R6)⇒83.1%(R12)	良好な住環境の形成	地域の特性に併せた景観形成 【KSF】景観条例勧告件数 0件(R6)⇒0件(R12)	埼玉県景観条例の運用 建築協定の周知 屋外広告物条例の適正化の推進
		計画的な市街地整備の推進	【KSF】土地区画整理事業の完了 0地区(R7)⇒3地区(R12)	鶴瀬駅西口土地区画整理事業の推進 鶴瀬駅東口土地区画整理事業の推進 識訪地区土地区画整理事業の促進
		居住環境に関する支援	住宅確保要配慮者への支援 【KSF】あんしん賃貸住まいサポート店の斡旋件数 25件(R7)⇒30件(R12)	埼玉県住まい安心支援ネットワークセミナーへの参加 セーフティネット住宅の登録促進
		住まいに関する支援	【KSF】住宅リフォーム支援を受けた件数 180件/年(R6)⇒継続(R12)	住み続け宅なる改修費助成事業の実施 住まいに関する情報の周知
		建築物の耐震化の支援・促進	【KSF】旧耐震基準の住宅に対する補助制度等の周知戸数 全戸/年 (R6) ⇒全戸/年(R12)	(再掲) 旧耐震基準の住宅に対する補助制度等の周知及び実施 (再掲) 無料耐震診断・耐震改修相談会の実施 (再掲) 通学路に面するブロック塀等のパトロール及び指導の実施 ※掲載元：分野29危機管理 基本施策38-1自助による災害対策体制の推進
		燃えないまちづくりの推進	地域防災力の向上に対する満足度 56.8%(R6) ⇒ 70.0%(R12)	(新規) 準防火地域の指定 (新規) 準防火地域指定にあわせた補助制度の創設検討 (新規) 防災空地等の創出 (新規) 道路・公園等の基盤整備の検討（整備箇所・路線、事業手法、用地確保手法の検討）※道路治水課と連携 (新規) 道路採納者表彰制度
		火災予防と延焼防止の推進	(木造住宅密集市街地の改善) 【KSF】木造住宅密集市街地における建築物の不燃化を促進・支援する制度の検討 - ⇒ 実施 (R12)	(再掲) 生産緑地地区の活用（公共施設の検討用地、防災協力農地登録制度の推進など） ※掲載元：分野16土地利用 基本施策22-1市街化区域の土地利用
				(再掲) 市道第225号線（勝瀬）、市道第904号線（上沢）などの整備の実施※都市計画課と連携 ※掲載元：分野17道路 基本施策23-1道路整備の推進
				(再掲) 基幹管路及び重要施設までの管路の耐震化工事 ※掲載元：分野19水道 基本施策25-3災害時の備えの充実
				(再掲) 借地広場等の公有地化 (再掲) 小規模区画整理事業を活用した用地確保 (再掲) 休耕農地等の活用の検討 (再掲) 防災機能を有する公園整備の検討 ※掲載元：分野23公園・緑 基本施策30-3公園の整備・維持管理
				(再掲) 空家バンクによる流通促進 (再掲) 空家の改修や利活用の促進 (再掲) 狹小地等の解消（隣地統合の促進） ※掲載元：分野24住環境 基本施策32-4空家・空き地対策
				(再掲) 所有者による適正管理 (再掲) 空家の除却促進・支援 ※掲載元：分野24住環境 基本施策32-4空家・空き地対策
		地域防災力の向上	【KSF】呼び掛け型出前講座の回数(累計) -(R6) ⇒ 20回(R12)	(再掲) 出前講座での備蓄等の周知 (再掲) 広報やSNS等での周知活動 ※掲載元：分野29危機管理 基本施策38-1自助による災害対策体制の推進
		空家・空き地対策	空家の発生抑制 【KSF】空家データベース登録件数 630件(R6) ⇒ 674件(R12)	(再掲) 水害や地震における事前対策の支援 ※掲載元：分野29危機管理 基本施策38-1自助による災害対策体制の推進
			空家の流通・利活用 【KSF】流通・利活用件数（年間平均） 17件(R7) ⇒ 35件(R12)	(再掲) 自主防災組織及び防災連絡会結成・運営の支援 ※掲載元：分野29危機管理 基本施策38-2共助による災害対策体制の推進
			【KPI】空家件数 630件(R6) ⇒ 674件(R12)	空家の発生抑制 【KSF】空家データベース登録件数 630件(R6) ⇒ 674件(R12)
			空家の流通・利活用 【KSF】流通・利活用件数（年間平均） 17件(R7) ⇒ 35件(R12)	空家の発生抑制 【KSF】空家データベース登録件数 630件(R6) ⇒ 674件(R12)
			空家・空き地の適正管理 【KSF】空家の除却件数（年間平均） 28件(R7) ⇒ 40件(R12)	空家の発生抑制 【KSF】空家データベース登録件数 630件(R6) ⇒ 674件(R12)

商工 [25-33]

基本方針	基本政策	基本施策	取組	具体的な取組
生活環境 成長	楽しく、便利に市内で買物ができる	買物利便性の向上 【KPI】市内消費活動に不便を感じていない人の割合（アンケートモニター調査） 78.3%(R7)⇒85.0%(R12)	多様な買物機会の提供 【KSF】買物支援策の実施事業数 3事業(R6)⇒3事業以上(R12)	商店街等が行う買物弱者対策への支援 商店街等が行う地域活性化事業への支援（地域版ふじみマーケット等） 個店情報の提供の充実 多様な販売方法や決済サービス導入への支援
	(5年後の目指す姿) 市内消費の拡大 (数値目標) 近所・市内店舗の利用率 51.7%(R6)⇒56.2%(R12)	個店・商店街等の活性化 【KPI】富士見市商工会の商業部会の会員数 1,129者(R6)⇒1,146者(R12)	個店の魅力、認知度の向上 【KSF】市長の企業訪問数（累計） 21事業所(R6)⇒31事業所(R12)	事業所訪問等によるPR 経営・創業相談事業の実施（販路拡大等） 商店街等が行う地域活性化事業への支援（再掲）
			個店の経営力の強化 【KSF】中小企業チャレンジ支援事業補助金の交付件数 18件/年(R6)⇒20件/年(R12)	中小企業チャレンジ支援事業補助の実施 経営・創業相談事業の実施（経営改善等） 経営革新計画承認への支援
			商店街等への支援 【KSF】イベント等の事業への支援件数（実績） 6件/年(R6)⇒9件/年(R12)	商店街等が行う地域活性化事業への支援（地域販促イベント等） 商店街の環境整備への支援 経営・創業相談事業の実施（活性化・課題解決等） 大学等との連携による地域活性化への支援 商店街懇談会の開催 特産品普及促進の支援
		創業支援の充実 【KPI】市の支援により創業した事業者数（累計） 32者(R6)⇒100者(R12)	相談・サポート体制の充実 【KSF】創業相談支援者数 8者/年(R6)⇒20者/年(R12)	創業支援セミナーの開催 経営・創業相談事業の実施（創業支援等） 県や金融機関との連携 創業者支援補助の実施 新規創業者支援利子補給の実施
			創業事業継続への支援 【KSF】埼玉県経営革新計画認定事業所 11事業所/年(R6)⇒15事業所/年(R12)	経営・創業相談事業の実施（経営改善等） 中小企業チャレンジ支援事業補助の実施（再掲） 創業者支援補助の実施（再掲）

商工 [25-34]

基本方針	基本政策	基本施策	取組	具体的な取組
成長	地域経済が潤ったまちで生活できる (5年後の目指す姿) 市内事業者が活性化する (数値目標) 法人市民税額 599,285千円(R6)⇒700,000千円(R12)	良好的なモノづくりの環境整備 【KPI】富士見市商工会の工業部会の会員数 127者(R6)⇒137者(R12)	先端設備等の導入支援 【KSF】先端設備等導入計画の認定数(累計) 15件(R6)⇒20件(R12)	中小企業チャレンジ支援事業補助の実施（再掲） 中小企業等経営強化法による支援 経営・創業相談事業の実施（再掲）
			市内事業者間の連携推進 【KSF】交流機会の場の確保 提供	市内の事業者間の交流機会の提供
		新たな工業基盤の強化 【KPI】工場立地法における特定工場数 3事業所(R6)⇒5事業所(R12)	産業団地進出企業との連携 【KSF】進出企業との協定の締結数（累計） -(R7)⇒5件以上(R12)	進出企業の開業までの支援 進出企業との官民連携の取組
			産業団地進出企業と市内事業者の連携推進 【KSF】進出企業との情報共有強化策の実施 連携機会の創出⇒実施	進出企業との連携機会の提供

農業【26-35】

基本方針	基本政策	基本施策	取組	具体的な取組
つながり 生活環境 成長	安心して農業が行える	農業基盤・農業環境の整備	農地耕作条件改善事業の実施 【KSF】 調整地区数（累計） 3地区(R6) ⇒ 4地区(R12)	地区懇談会の開催 (公社)埼玉県農林公社との調整 事業実施のための調査・設計・工事 事業完了地区のアフターフォローの実施
			農道や水路等の維持・改修の支援 【KSF】 小用排水路工事等補助金制度等の説明会開催回数 1回(R6) ⇒ 2回(R12)	土地改良団体からの農道及び水路の維持・改修要望に対する対応方法の検討と支援の実施 小用排水路工事等補助 土地改良施設維持管理適正化事業補助
		農地の適正管理・流動化	遊休農地の対策 【KSF】 利用意向調査の実施回数 1回/年(R6) ⇒ 2回/年(R12)	農地パトロールの実施 利用意向調査による地権者意向の把握 遊休農地解消に向けた国等の制度の周知
	(5年後の目指す姿) 農業を行うための環境の向上 (数値目標) 担い手（認定農業者等）の農地集積率 24.1%(R6)→27.0%(R12)	【KPI】農地中間管理事業実施面積 29.8ha(R6) ⇒ 45.0ha(R12)	地域計画の推進 【KSF】 地域計画策定数 2地域(R6) ⇒ 10地域(R12)	関係者・関係機関との調整 協議の場の設置 目標地図の具現化 農地中間管理事業の推進
			意欲ある農業の担い手の支援 【KSF】 認定農業者等事前相談実施件数 2件/年(R6) ⇒ 4件/年(R12)	認定農業者等チャレンジ支援事業補助 相談体制の充実 農業用機械購入支援事業補助
		担い手（認定農業者等）の育成・確保	新規就農者の確保 【KSF】 就農に関する市独自の支援の実施	明日の農業担い手育成塾との連携 新規就農に関する相談(随時) 国・県の補助金等の活用促進

【KPI】 認定農業者数 40経営体(R6)⇒45経営体 (R12)	農業への理解促進 【KSF】 市民農園利用募集周知回数 1回/年 ⇒ 2回/年	地産地消推進事業の実施 市民農園制度の周知 市民農園利用の促進 多面的機能支払交付金・地産地消推進補助金等を活用した地域協働の取組支援の実施 後継者対策協議会との連携
	経営改善の推進 【KSF】 補助金の見直し及び新規補助金の検討の実施	認定農業者等チャレンジ支援事業補助（再掲） 水稻直播栽培支援事業補助 農業用機械購入支援事業補助（再掲） 農業経営改善支援事業補助 付加価値向上及び反収増加に向けた対応方法の検討と支援の実施 イネカメムシ広域防除緊急対策支援事業補助
	スマート農業の推進 【KSF】 スマート農業機械の導入促進に向けた対応方法の検討と支援の実施	RTK固定基地局の研究及び対応方法の検討 スマート農業機械の導入促進に向けた対応方法の検討と支援の実施
【KPI】 補助制度利用件数（農業者） 99件(R6) ⇒ 125件(R12)	地産地消の推進 【KSF】 地産地消推進懇談会の実施回数 1回/年 ⇒ 3回/年	県・JAとの連携 農商工連携事業への支援 農業振興事業補助 地産地消推進懇談会の実施 富士見市農業マップの配布 農産物消費拡大オリジナルシール・のぼり旗の配布 地元農産物等の利用促進支援の実施（学校給食、事業者等）

就労 [27-36]

シティプロモーション [28-37]

基本方針	基本政策	基本施策	取組	具体的な取組
成長	富士見市のファンが増え、賑わいが生まれる	インナープロモーションにより、市民の愛着を醸成	市の魅力度向上 【KSF】地域活性化研究会等とのミーティング数 23件（R3～R6累計）⇒30件以上（R8～12累計）	地域資源の活用や新しい資源の発掘 ふわっふー写真撮影会等イベント 市の統一したまちのイメージ（ロゴ等）の作成・活用（新規） 地域活性化研究会や市民等と連携した市の魅力度向上の取組（新規）
			情報発信の充実 【KSF】PRサイトでの情報発信 44回／年（R6）⇒50回／年（R12）	広報富士見・ホームページ・SNS等による情報発信 PR大使・ふわっふーによる魅力の発信 デジタルサイネージ等の活用 庁内各課の情報発信サポート
	（5年後の目指す姿） ・市民の市への愛着が深まる ・市への人の流れを創出する 【数値目標】 ・「市に愛着を持っている」人の割合 (アンケートモニター調査) 89.5%（R6）⇒92.0%（R12） ・人口増減数 (事務処理年報) 120人／年（R6）⇒280人／年（R8～12の平均）	【KPI】定住意識（「住み続けたい」の割合） (市民意識調査) 79.9%（R6）⇒83.1%（R12）	推進体制の充実 【KSF】推進検討委員会等の開催数 2回／年（R6）⇒2回以上／年（R12）	推進検討委員会等の開催 シティプロモーション戦略会議の開催 職員研修の実施 庁内連携強化、庁内に向けたプロモーションの推進（新規）
			アウタープロモーションにより、市への新たな人の流れをつくる 【KPI】公式Instagramフォロワー数 (所管課調べ) 2,185（R7）⇒5,000（R12）	デジタルマーケティングを活用した発信力の強化 【KSF】市公式Instagram投稿数 74回／年（R6）⇒96回以上／年（R12） 交流・関係人口の創出 【KSF】PR媒体の配布数 2,400部（R6）⇒5,000部以上（R8～12累計）

危機管理【29-38】

基本方針	基本政策	基本施策	取組	具体的な取組
災害に強いまちと感じることができる	生活環境	自助による災害対応体制の推進 【KPI】3日分以上の食料等を備蓄している人の割合（ローリングストック等を含む。） 38.1%(R6) ⇒ 50.0%(R12)	事前準備の周知強化 【KSF】呼び掛け型出前講座の回数(累計) -(R6) ⇒ 20回 (R12)	イベント等での啓発活動 出前講座での備蓄等の周知 広報やSNS等での周知活動
			住宅等の耐震化の促進 【KSF】旧耐震基準の住宅に対する補助制度等の周知戸数 全戸/年(R6) ⇒ 全戸/年(R12)	旧耐震基準の住宅に対する補助制度等の周知及び実施 無料耐震診断・耐震改修相談会の実施 通学路に面するブロック塀等のパトロール及び指導の実施
			災害における被害軽減の支援 【KSF】土のうステーションの維持管理 実施(R6) ⇒ 実施(R12)	水害や地震における事前対策の支援
		共助による災害対応体制の推進 【KPI】防災訓練の参加者数 11,371人(R3-6累計) ⇒ 15,000人 (R8-12累計)	自主防災組織等の支援 【KSF】自主防災組織の組織率 89.0%(R6) ⇒ 100%(R12)	自主防災組織及び防災連絡会結成・運営の支援 富士見市自主防災組織育成補助金等の交付
			地域における防災人材の育成 【KSF】富士見防災リーダー認証者数（累計） 213人(R6) ⇒ 300人(R12)	富士見防災リーダー養成講座の実施
	(5年後の目指す姿)	防災訓練の実施 【KSF】市主催の防災訓練の実施 2回/年 (R6) ⇒ 2回/年(R12)	防災訓練の実施 【KSF】市主催の防災訓練の実施 2回/年 (R6) ⇒ 2回/年(R12)	避難所開設訓練の実施 小学校区合同防災訓練の実施 富士見市総合防災訓練の実施
			災害に対する対応体制の強化 【KSF】富士見市防災ガイドブックの更新・配布 -(R6) ⇒ 実施(R12)	地域防災計画等の点検・見直し・周知 富士見市防災ガイドブックの見直し及び周知 災害対応体制・設備の強化
			中央防災センター整備 【KSF】備蓄計画の見直し - ⇒ 実施(R12)	計画的な避難者等のための備蓄物資の配備
		消防・警察・自衛隊等の関係機関との連携体制の整備 【KSF】関係機関と連携した訓練実施 2回/年(R6) ⇒ 2回/年(R12)	消防・警察・自衛隊等の関係機関との連携体制の整備 【KSF】関係機関と連携した訓練実施 2回/年(R6) ⇒ 2回/年(R12)	消防団員との連携、人員確保のための支援 合同での防災訓練の実施
			民間事業者や他自治体と連携した防災体制の推進 【KSF】災害協定締結数 65協定(R6) ⇒ 75協定(R12)	民間事業者や他自治体との災害協定の締結 協定を締結した民間事業者や他自治体との防災訓練の実施 民間事業者と連携した福祉避難所における避難所カルテ作成
		【数値目標】 地域防災力の向上に対する満足度（意識調査） 56.8%(R6) ⇒ 70.0%(R12)		

危機管理 [29-39]

基本方針	基本政策	基本施策	取組	具体的な取組
	様々な危機事案の予防と被害抑制により安全安心なまちで暮らすことができる	危機事案に対する事前準備の推進 【KPI】危機事案別の個別マニュアルの追加実施(R7) ⇒ 実施(R12)	危機事案への対応確認 【KSF】危機管理基本マニュアルの点検実施(R 6) ⇒ 実施(R 12) 個別計画の点検 【KSF】国民保護計画等の点検実施(R 6) ⇒ 実施(R 12) 新規事業における危機の観点での点検 【KSF】所管課との協議 実施(R 6) ⇒ 実施(R 12)	危機管理報告書に対する富士見市危機管理マニュアルの確認 国や県計画に即した国民保護計画、富士見市業務継続計画(BCP)、受援計画の運用・見直し 新規事業に対する危機の発生可能性について所管課との協議
生活環境	(5年後の目指す姿) 危機事案に対する備えの強化 【数値目標】 国・県の計画・指針に対する市の計画の充足率 100%(R7) ⇒ 100%(R12)	市危機管理基本マニュアル等に基づく対策の推進 【KPI】想定される危機に対する予防対策の実施割合 100%(R7) ⇒ 100%(R12)	緊急対応のための教育・訓練の実施 【KSF】危機対応研修の実施 実施(R 6) ⇒ 実施(R 12) 情報収集・連絡体制の整備 【KSF】情報収集・連絡体制の点検 実施(R 6) ⇒ 実施(R 12) 消防・警察・自衛隊等の関係機関との連携体制の整備 【KSF】関係機関と連携した訓練実施回数 3回/年(R 6) ⇒ 4回/年(R 12)	職員への危機対策研修の実施 連絡体制・情報連絡網の点検 危機情報の共有体制の確立 関係機関と連携した訓練の実施

総合行政【30-40】

基本方針

基本政策

基本施策

取組

具体的な取組

暮らし つながり 生活環境 成長	市民の役に立つ所になる (5年後の目指す姿) 市民満足度の向上 【数値目標】 行政運営に対する満足度 (市民意識調査) 53.3%(R6)⇒ 75.0%(R12)	市民の役に立つ所になる 行政運営 【KPI】経常収支比率 94.7% (R6) ⇒ 98.0%以下 (R12)	人材（財）育成 【KPI】普段の業務や自己研鑽などを通じて、自身の能力が高まると感じている職員の割合 68.3%(R7) ⇒ 80.0%(R12)	職員の能力開発 【KSF】1年に1回以上研修受講する職員の割合 82.1% (R6) ⇒ 100% (R12) 【KSF】実践的なスキルアップ研修の実施 回数 - ⇒ 1回/年(R12)	階層別研修の実施 業務で活用できる実践的なスキルアップ研修の実施 人事評価制度を通じた職員の育成
				多様な人材（財）の確保 【KSF】職員採用試験の実施内容や周知における改善や新たな取組みの実施 現状値：1項目以上／年 (R6) ⇒ 目標値：継続 (R12)	時期・内容等を工夫した職員採用試験の実施 専門職の年間募集実施の検討 任期付職員採用試験の実施 採用試験説明会・セミナーにおける周知 InstagramやYouTubeを活用した周知
				自主財源の確保 【KSF】自主財源比率 47.7%(R6) ⇒ 55.0%(R12)	市税収入の確保（企業誘致、収納体制・収納チャネルの充実） 企業版ふるさと納税・クラウドファンディング等の活用 広告収入のさらなる拡充 市有財産の有効活用の検討 デジタルコンテンツ活用による収益化の検討 使用料・手数料の検証及び見直し ふるさと納税制度の活用
				持続可能な財政運営の推進 【KSF】新規借入額に占める交付税措置額 3億円以上	事務事業の評価・検証 国県補助金・交付金の活用 財政調整基金の確保 地方債残高の縮減 適正な借り入れの推進 行財政改革と連動した定員管理計画の推進
				公共施設マネジメントの推進 【KSF】計画投資率 4.9%(R6) ⇒ 13.5%(± 2 %) (R12)	定期的な劣化調査の実施 システムを活用した施設情報の一元管理 再編事業の企画立案及び実施 長寿命化改修工事及び大規模改修工事の実施 広域連携による行政サービス提供の検討
				成果重視の行政運営の推進 【KSF】総合計画と個別計画の連携強化及び確認 - (R7) ⇒ 実施 (R12)	行政改革の実施 事業のスクラップ・アンド・ビルト 行政評価の実施 個別計画におけるP D C Aサイクルの質の向上
				機能的な組織運営の推進 【KSF】第3期基本計画を推進するための組織改正等の検討	次期基本計画に向けた行政組織の見直し 行財政改革推進本部会議・推進会議での検討・検証 定員・人事ヒアリングの実施や異動希望の把握などに基づく人事配置の実施 行財政改革と連動した定員管理計画の推進 新庁舎整備事業の推進 働きがいのある職場環境づくり
				官民連携の推進 【KSF】新たに外部の力を活用した事業数 延べ75件(R6) ⇒ 延べ100件(R12)	指定管理制度の推進 企業・大学等との協定などによる事業推進 PPP等の検討
				ICTの活用推進 【KSF】職員の生成 A I サービス利用率 - ⇒ 100.0%(R12)	生成AIサービスの導入 RPAの利用推進 データ活用人材の育成 オンライン手続の拡充 デジタルデバイド対策の推進 業務ネットワークの無線化 フロントヤード改革の推進 情報システムの標準化・共通化（運用・保守） システムを活用した業務の効率化

「人」にあたたかい【戦略A】

基本目標		基本施策（具体的な施策）	取組	具体的な取組
「人」にあたたかい富士見市 数値目標	「この地域で今後も子育てをしていきたい」と回答した保護者の割合 94.8%(R6) ⇒ 99.0%(R12)	結婚・出産の希望をかなえるまち 【KPI】出生数 762人/年(R6) ⇒ 700人/年(R8~12の平均) 【KPI】20~30代の社会増減数 +448人/年(R5) ⇒ +390人/年(R8~12の平均)	出会い・結婚の支援 【KSF】結婚生活講座などの参加人数 14人(R6) ⇒ 28人(R12) 妊娠・出産の支援 【KSF】産後ケアの利用件数 180件/年 (R6) ⇒ 220件/年 (R12)	婚活への支援 結婚生活への支援 情報発信の充実 妊娠に関する相談の充実 産前・産後サポート事業の推進 産後ケア事業の拡充 妊娠・出産・子育て等の情報提供の充実
人口の確保・持続可能なまちづくり	健康寿命 (R5) 男性17.93年 女性20.53年 ⇒ (R12) 男性19.14年 女性21.75年	子育ての希望をかなえるまち 【KPI】保育サービスなどの充実に対する満足度 ※中学生までの子どものいる方で抽出 57.7%(R6) ⇒ 62.7%(R12) 【KPI】子育て支援環境の充実に対する満足度 ※中学生までの子どものいる方で抽出 69.4%(R6) ⇒ 74.4%(R12)	子育て支援の充実 【KSF】 妊娠届提出者の子育て応援情報モバイルサイト 「すくすくナビ」登録者数 1,964件 (R6) ⇒ 3,500件 (R12)	経済的支援（医療費助成など） 情報発信の充実（ガイドブック、ホームページ、SNSなど） 情報共有の場の充実（コミュニケーション・悩みの共有） 子育て世帯の集いの場の充実 子育て世代を支える相談体制の強化
			教育の充実 【KSF】STEM教育の推進 全小学校で実施 (R7) ⇒ 継続 (R12)	特色のある幼児教育の推進 自立的な子育ち支援事業の実施 子ども大学☆ふじみの実施 子ども・若者の意見表明の機会の提供 STEM教育の推進
			仕事と子育ての両立支援 【KSF】 保育所待機児童数 15人(R7)⇒待機児童数0人の早期達成及びその継続 放課後児童クラブ待機児童数 0人(R7)⇒継続	保育施設・放課後児童クラブ等の整備 多様な保育環境の充実 子育てサポートの充実（キャリアアップ支援、育児休業制度の周知、「多様な働き方実践企業」の認定を推進、男性育児休業の推進）

	<p>健康長寿の希望をかなえるまち</p> <p>【KPI】 社会（地域）活動への参加率 56.6%⇒66.6%</p>	<p>支え合いの推進 【KSF】第2層協議体数 3団体（R6）⇒ 11団体（R12）</p>	<p>生活支援コーディネーターの活動促進 住民助け合いサービスの創設支援 高齢者見守りネットワークの普及・啓発 認知症センター 養成講座の開催 単身高齢者の見守り支援 重層的支援体制整備事業による包括的な地域づくりの推進</p>
		<p>健康づくりの推進 【KSF】健康講座の開催数、参加者数 44回、1,432人(R6)⇒ 50回、1,500人(R12)</p>	<p>フレイルチェック事業の実施 フレイルセンターの支援 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施の推進 パワーアップ体操クラブなど地域介護予防活動の支援 介護予防教室の実施 がん検診など各種検診の推進 健康教育・健康相談等の実施 各世代のスポーツ・レクリエーションの充実 eスポーツの実施</p>
		<p>生きがいづくりの推進 【KSF】ボランティア育成講座への参加者数 313名（R5）⇒ 400名（R12）</p>	<p>健康学習の充実 介護予防・フレイルに関する活動支援 多様化する高齢者学習の支援 地域福祉の推進とボランティアに関する学びの機会の充実</p>

「暮らし」にやさしい [戦略B]

基本目標	基本施策（具体的な施策）	取組	具体的な取組
「暮らし」にやさしい富士見市 【数値目標】 定住意識（「住み続けたい」の割合） 79.9%(R6) ⇒ 83.1% (R12) 人口増減数 120人/年(R6) ⇒ 206人/年 (R8~R12の平均)	買物利便性の向上 【KSF】買物支援策の実施事業数 3事業(R6) ⇒ 3事業以上(R12) 便利で快適に暮らせるまち 【KPI】市内消費活動に不便を感じていない人の割合 78.3%(R7) ⇒ 85.0%(R12)	買物利便性の向上 【KSF】買物支援策の実施事業数 3事業(R6) ⇒ 3事業以上(R12) 住み心地の向上 【KSF】土地区画整理事業の完了 1地区(R2~R7) ⇒ 3地区 (R8~R12)	商店街等が行う買い物弱者対策への支援 商店街等が行う地域活性化事業への支援（地域版ふじみマーケット等） 個店情報の提供の充実 地域公共交通計画の策定 市内循環バスの効率的な路線見直しの検討 デマンドタクシーのあり方の検討 新たな公共交通手段やシステムの導入検討 空家・空き地対策（空家・空き地の適正管理、空家の流通・利活用） 計画的な市街地の整備（土地区画整理事業） 道路整備の推進（幹線道路、生活道路） 住まいに関する支援（リフォーム） 燃えないまちづくりの推進（建築物の耐震化の支援・促進、火災予防と延焼防止の推進（木造住宅密集市街地の改善）、地域防災力の向上）
人口の確保・持続可能なまちづくり	地域の魅力を感じて暮らせるまち 【KPI】公式Instagramフォロワー数 2,185(R7) ⇒ 5,000(R12)	公園・湧水の活用 【KSF】新たな湧水と緑の回廊整備 - ⇒ 3か所(R12)	湧水活用拠点を結ぶルートの整備 大御庵の杜の保全・活用 公園用地の確保 びん沼自然公園、水子貝塚公園や難波田城公園等、特色ある公園の活用
		自然の保全と活用 【KSF】市内の緑地面積 290,931m ² ⇒ 維持	市民緑地・緑の散歩道の保全・活用 保存樹林・保存樹木に対する助成 優良な農地の保全 企業への緑化推進 生物多様性の保全
		市の魅力度向上 【KSF】地域活性化研究会等とのミーティング数 23件(R3~R6累計) ⇒ 30件以上 (R8~R12累計)	地域資源の活用や新しい資源の発掘 地域活性化研究会や市民等と連携した市の取組の検討

	<p>ともに支え合い暮らせるまち</p> <p>【KPI】地域活動に参加している人の割合 52.3%(R6) ⇒ 61.0%(R12)</p>	<p>SDGs未来都市の推進 【KSF】価値共創プラットフォーム『SDGsフジミライテラス』において市が主導して取り扱った課題数 - ⇒ 1件/年(R12)</p>	<p>SDGs 教育の推進 価値共創プラットフォーム『SDGsフジミライテラス』の運営</p>

「仕事」をつくる富士見市【戦略C】

基本目標		基本施策（具体的な施策）	取組	具体的な取組
展望人口の実現・長期的な体力増強	「仕事」をつくる富士見市	事業者が成長できるまち 【KPI】法人市民税納税義務者数 2,553者(R6) ⇒ 2,708者(R12)	シティゾーン・水谷柳瀬川ゾーンの整備推進 【KSF】複合的な市街地の形成 0地区(R7) ⇒ 1地区(R12)	産業団地進出企業の開業までの支援 産業団地進出企業との官民連携の取組 水谷柳瀬川ゾーンの土地利用転換に係る研究・調査 水谷柳瀬川ゾーンに関する県や地元協議会等との土地利用に係る協議
			先端設備等の導入支援 【KSF】先端設備等導入計画の認定数（累計） 15件(R6) ⇒ 20件(R12)	富士見市中小企業チャレンジ支援事業補助 先端設備の導入などの支援 中小企業経営強化法による支援
			経営・創業支援 【KSF】経営・創業相談事業による支援者数 26者/年(R6) ⇒ 38者/年(R12)	創業支援等事業計画の推進 既存経営者・創業希望者に対する相談事業の実施 富士見市中小企業チャレンジ支援事業の実施 創業者支援補助金による支援 商店街等が行う地域活性化事業への支援
		安心して農業ができるまち 【KPI】担い手の農地集積率 24.1%(R6) ⇒ 27.0%(R12)	農地の整備・集積 【KSF】農地耕作条件改善事業調整地区数（累計） 3地区(R6) ⇒ 4地区(R12)	農地耕作条件改善事業の実施 農地中間管理事業の実施
			意欲ある農業の担い手の支援 【KSF】認定農業者数等事前相談実施件数 2件/年(R6) ⇒ 4件/年(R12)	認定農業者等チャレンジ支援事業補助事業の充実 経営相談体制の充実 農業用機械購入支援事業の実施
	【数値目標】 商工会の会員数 1,615者(R6) ⇒ 1,640者(R12) 法人市民税額 599,285千円(R6) ⇒ 700,000千円(R12)	経営改善の推進 【KSF】補助金の見直し及び新規補助金の検討の実施 実施(R6) ⇒ 検討(R12)	スマート農業の推進 附加価値向上及び反収増加に向けた対応方法の検討と支援の実施	
			若者・女性等の活躍の推進 【KSF】ふるさとハローワークにおける女性の利用者数（延べ） 2,026人/年(R6) ⇒ 2,255人/年(R12) 【KSF】新規学卒・若者就職面接会の参加事業所数（延べ） 112事業所/年(R6) ⇒ 170事業所/年(R12)	若者・女性等の就職・起業の支援 男性育児休業取得の周知・啓発
			高齢者の就労支援 【KSF】シルバー人材センターの会員登録数 781人(R6) ⇒ 900人(R12)	地域における高齢者雇用に対する支援 高齢者向け就労相談事業の実施 シルバー人材センターとの連携強化 人手不足事業者と高齢者のマッチング事業
		誰もが活躍できるまち 【KPI】18歳以上の市民のうち、稼働収入がある市民の割合 65.8%(R6) ⇒ 70.2%(R12)	障がいのある人の就労支援 【KSF】富士見市障害者施策推進協議会の相談支援部会（就労チーム）の開催数 3回/年(R6) ⇒ 3回以上/年(R12)	障がい者就労支援センター事業の充実 特別支援学校、支援学級への進路支援 就労移行・継続・定着等支援事業の利用促進